

資 料 編

	ページ
資 料 1	1
資 料 2	2
資 料 3	3
資 料 4	15
資 料 5	17
資 料 6	21
資 料 7	31
資 料 8	35
資 料 9	39

マイバッグ・チャレンジ30の取組結果について

1 取組結果

- (1) 参加グループ及び参加人数 115グループ992人
 (2) レジ袋辞退回数 13,635回
 ・1グループ当たり平均レジ袋辞退回数 118.6回
 ・一人当たり平均レジ袋辞退回数 13.7回

<参考>

- ・総レジ袋削減量 92,718g
 (1回当たり1袋(6.8g)分が削減されるとして算出)
 ・総二酸化炭素削減量 419,958g
 (1回当たり1袋(30.8g)分の二酸化炭素が削減されるとして算出)
 杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素の量に換算すると約30本分に相当
 (杉の木1本の年間二酸化炭素吸収量を14kgとして算出)

2 参加グループごとの取組結果

(1) レジ袋辞退回数順(上位10位)

順位	グループ名 (★★★は、非公表希望のグループ)	参加人数 (人)	レジ袋辞退回数 (回)
1	ハピース笠岡美の浜店	52	540
2	★★★	3	427
3	県庁・環境企画課	22	344
4	里庄町役場	23	333
5	おかやまコープ 井笠エリア	10	329
6	天満屋ハピース玉島店	30	325
7	ダイヤ工業株式会社	42	296
8	県庁・循環型社会推進課	16	293
9	なでしこ生活学校	10	284
10	服部グループ	10	271

(2) 一人当たりレジ袋辞退回数順(上位10位)

順位	グループ名 (★★★は、非公表希望のグループ)	参加人数 (人)	一人当たりレジ袋辞退回数(回)
1	★★★	3	142.3
2	★★★	2	102.5
3	親子グループ	2	44.5
3	★★★	2	44.5
5	おかやまコープ 井笠エリア	10	32.9
6	天満屋ハピータウン玉野店	5	32.0
7	江口家	8	31.3
8	笠岡商業高等学校事務室	2	29.5
9	玉地区	3	29.3
10	なでしこ生活学校	10	28.4

おかやまレジ袋調査隊

イオンチアーズクラブおかやま・岡山市立岡山中央小学校の10人の生徒が、レジ袋調査隊となって、身近なスーパーで行われている、レジ袋の削減の取り組みや、お店に来るお客さんの意識を調査し、自分達も普段の生活のなかで、環境へどのような取り組みができるかを考えてもらいました。

どうしてレジ袋を減らすの？

スーパー、コンビニなどで当たり前のようにもっているレジ袋。軽くて丈夫な上に耐水性があり、生活の上で身近な物となっています。日本国内では年間1人あたり約300枚ものレジ袋を消費しています。このレジ袋を作るには、大量の石油やエネルギーが使われています。しかし、そのほとんどがゴミとして捨てられて、地球温暖化・ゴミ問題などの原因になっています。



2つのお店の店頭で、レジ袋削減についての聞き取り調査をしました

イオン岡山店



お店の取り組み

- 平成25年11月1日から食料品売場のレジ袋を1枚5円で販売。
- お客さんへマイバッグの持参や、お買い上げシールでの対応を呼びかけている。
- マイバッグ販売コーナーを設置。
- マイバッグ持参率は有料化前と変わっていない。

子どもたちの感想

お店ではレジ袋を減らすためにいろいろな取り組みをしているけど、渡す枚数が減っていないことに驚きました。

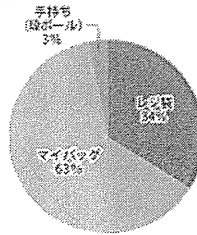
有料化してまだ20日だから、知らない人も多いのかな。

レジ袋をほとんどの人がゴミ袋として捨てていて、とてももったいないと思いました。

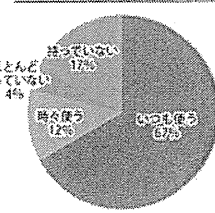
レジ袋について調査をしたら、いろいろな環境問題についても勉強ができました。

集計結果

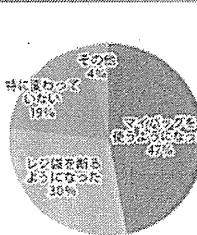
買い物をした後の持ち帰り方



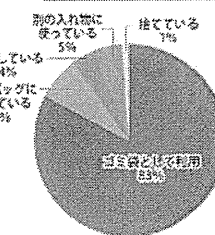
買い物の時はマイバッグを持っていますか？



レジ袋が有料になって変わったことはありますか？



レジ袋をどうやって使っていますか？



※2つの店舗の結果を合計しています。

イトーヨーカドー岡山店



お店の取り組み

- 平成25年2月4日から食料品売場のレジ袋を大・中2種類、1枚2円で販売。
- 削減に協力してくれたお客様には必ず「ありがとうございます！」と感謝の気持ちを伝えている。
- 平日で平均1日2,000枚、年間で100万枚の削減。
- マイバッグ持参率は全国のイトーヨーカドーのお店では平均で70%を超えるが、岡山店では全体の55%程度と低い。

子どもたちの感想

大きなお店が積極的に環境問題に取り組む事は、他のお店でも取り組むきっかけになると思いました。

レジ袋を有料化したお店と有料化をしていないお店では断る人の数はどのくらい違うのか、今後も調査してみたいと思いました。

普段気づけなかったお店の工夫を知りました。

調査してわかったことを周りの人や友達、家族に教えたいと思いました。

毎月10日は「ク=レジ袋デー」

買い物の時はマイバッグを持参し、レジ袋を受け取らないようにしましょう！

みんな調査隊として、レジ袋についての実態を知ることができたのー！「レジ袋を断る」ことは君たち小学生でも簡単にできるエコな取り組みじゃー！この調査を通じて調査隊自身がマイバッグを使ったり、呼びかけを行うようになったりと、考えるきっかけとなったんじゃないかな！当たり前のようにお店でもらっているレジ袋を「もらわない」ことを「きっかけ」にして普段の生活を見直していけば、いろいろな環境問題も解決していけるのじゃー！



平成25年度
岡山県マイバッグ持参率等アンケート調査
報告書

2014年3月

目次

I 調査の概要	
1. 調査の目的	2
2. アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日	2
3. 調査方法	2
4. 調査実施機関	2
5. 注意事項	2
II 設問別の結果	
1. 年代	3
2. 性別	3
3. 居住地	4
4. 岡山県統一ノーレジ袋デー	5
5. マイバッグの所持	5
6. マイバッグ持参回数	6
7. お店がレジ袋を有料にした場合	6
8. レジ袋を有料にした場合の価格	7
9. レジ袋有料店舗	8
10. マイバッグを持参する人を増やすには	8
III. 調査票	10

I 調査の概要

1. 調査の目的

岡山県内のマイバッグの持参率等を把握し、レジ袋の削減に係る施策の基礎資料とする。

2. アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日

アンケート調査実施店舗名	集計数	調査日
ハピーマート勝央店	300	2月4日
マルイノースランド店	300	2月7日
フレスタ新見店	300	2月10日
業務用スーパー新倉敷店	300	2月12日
フレスタ津島店	300	2月17日
ハピッシュ山陽店	300	2月18日
ニシナフードバスケット笠岡店	300	2月20日
チョッパーズ新福店	300	2月25日
マルイ勝山店	300	2月27日
合計	2,700	

3. 調査方法

岡山県内 9 店舗の店内にて、来店者に対するヒアリング及び回答者によるアンケート用紙への直接記入(無記名)。

4. 調査実施機関

株式会社 東京商エリサーチ 岡山支店

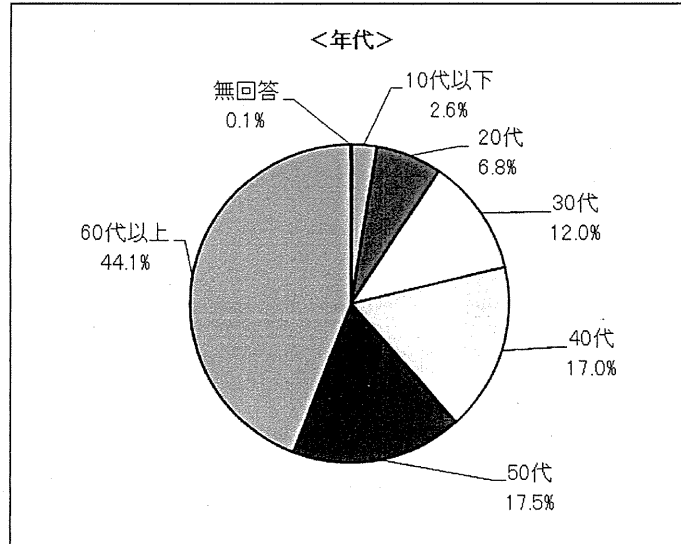
5. 注意事項

- ・アンケートにいずれか回答があったものは有効回答とする。
- ・表中の構成比率は小数点第3位以下を四捨五入し小数点第2位表記とし、図(グラフ)の構成比率は小数点第2位を四捨五入し小数点第1位表記とするが、端数処理のため合計は100%にならない場合がある。
- ・Ⅱの6と8の集計表の上段は件数、下段は回答件数の合計に対する割合(%)とする。
- ・「回答拒否」「記入なし」は「無回答」として処理している。
- ・「1つのみに○」の質問に複数回答があった場合は「無効」として処理している。

Ⅱ 設問別の結果

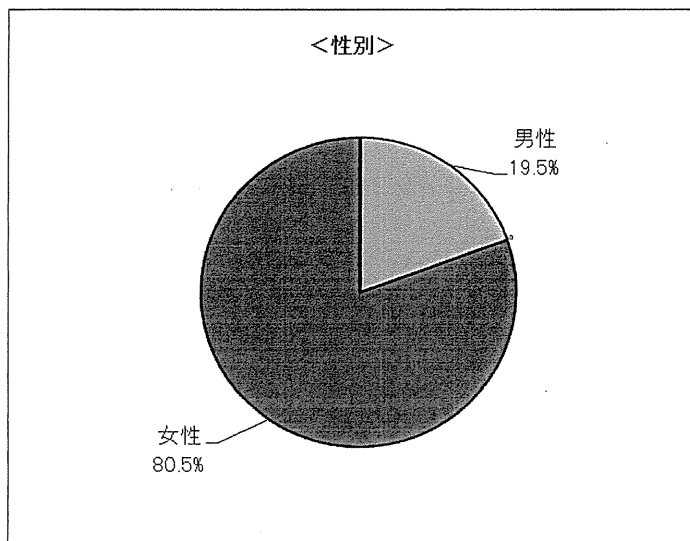
1 年代

区分	件数	構成比
①10代以下	69	2.56%
②20代	184	6.81%
③30代	323	11.96%
④40代	460	17.04%
⑤50代	472	17.48%
⑥60代以上	1,190	44.07%
無回答	2	0.07%
合計	2,700	100.00%



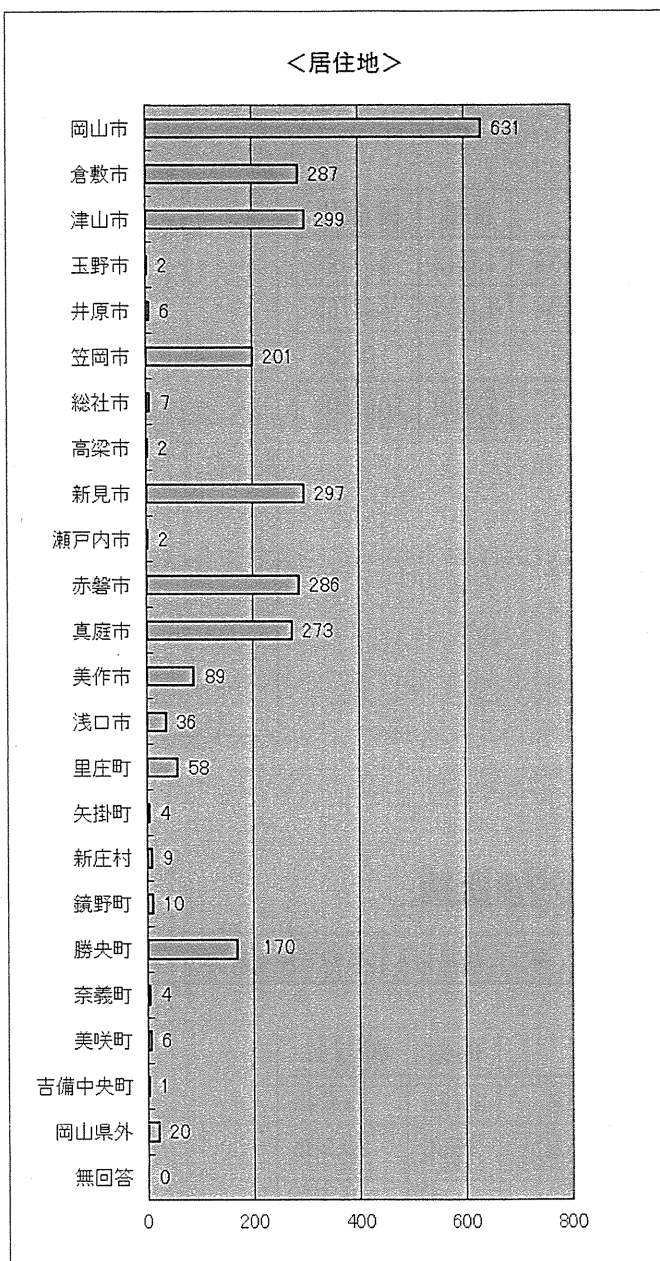
2 性別

区分	件数	構成比
① 男性	527	19.52%
② 女性	2,173	80.48%
無回答	0	0.00%
合計	2,700	100.00%



3 居住地

市町村名	件数	構成比
岡山市	631	23.37%
倉敷市	287	10.63%
津山市	299	11.07%
玉野市	2	0.07%
井原市	6	0.22%
笠岡市	201	7.44%
総社市	7	0.26%
高梁市	2	0.07%
新見市	297	11.00%
瀬戸内市	2	0.07%
赤磐市	286	10.59%
真庭市	273	10.11%
美作市	89	3.30%
浅口市	36	1.33%
里庄町	58	2.15%
矢掛町	4	0.15%
新庄村	9	0.33%
鏡野町	10	0.37%
勝央町	170	6.30%
奈義町	4	0.15%
美咲町	6	0.22%
吉備中央町	1	0.04%
その他(岡山 県外)	20	0.74%
無回答	0	0.00%
合計	2,700	100.00%

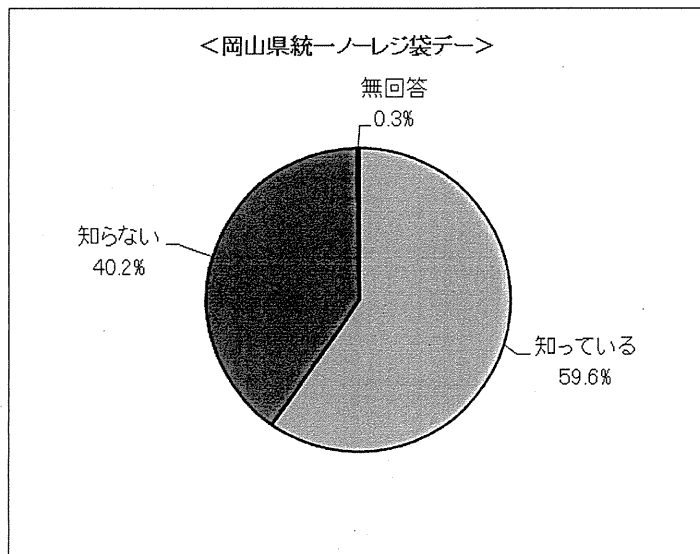


(その他岡山県外) = 福山市 5、大阪市、京都府綾部市、兵庫県佐用町各 2、上尾市、京都市、京都府宇治市、神戸市、奈良県生駒郡、兵庫県川西市、広島市、福岡市、四日市市各 1 件。

4 岡山県統一ノーレジ袋デー

Q あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー(毎月10日)」のことを知っていますか？(1つのみに○)

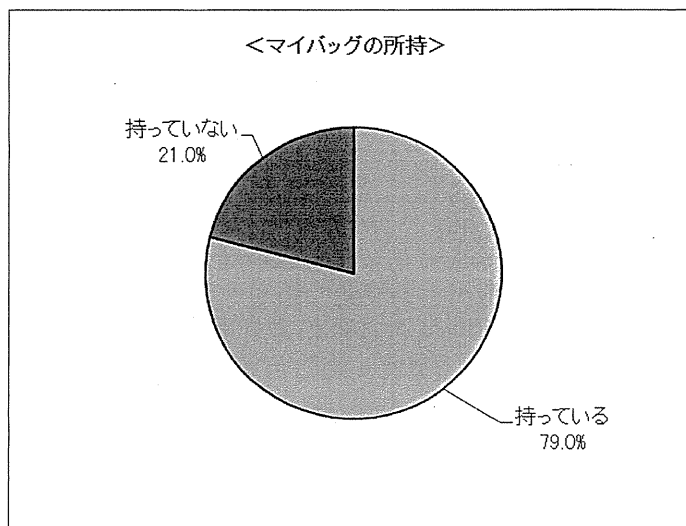
	件数	構成比
① 知っている	1,609	59.59%
② 知らない	1,084	40.15%
無回答	7	0.26%
合計	2,700	100.00%



5 マイバッグの所持

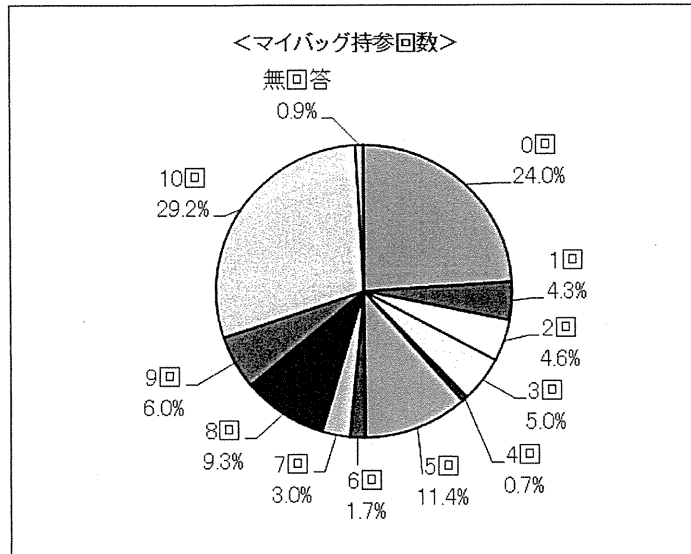
Q あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋(マイバッグ)やふるしきをお持ちですか？(1つのみに○)

	件数	構成比
① 持っている	2,134	79.04%
② 持っていない	566	20.96%
無回答	0	0.00%
合計	2,700	100.00%



6 マイバッグ持参回数

Q あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？（買い物10回のうち、マイバッグを持っていく回数）



	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	無回答	合計
件数	647	115	124	136	18	307	46	82	252	161	789	23	2,700
構成比%	23.96	4.26	4.59	5.04	0.67	11.37	1.70	3.04	9.33	5.96	29.22	0.85	100.00

7 お店がレジ袋を有料にした場合

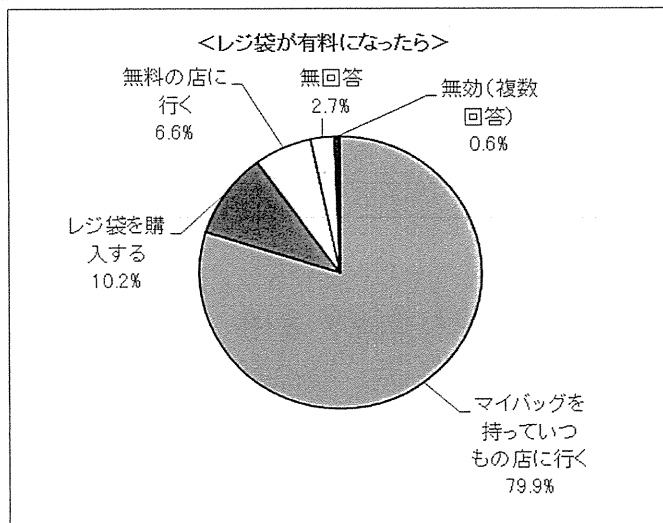
Q あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料化したらどうしますか？（1つのみに○）

	件数	構成比
①マイバッグを持っていつもの店に行く	2,157	79.89%
③ レジ袋を購入する	276	10.22%
④ 無料の店に行く	179	6.63%
無回答	72	2.67%
無効（複数回答）	16	0.59%
合計	2,700	100.00%

*無効（複数回答）

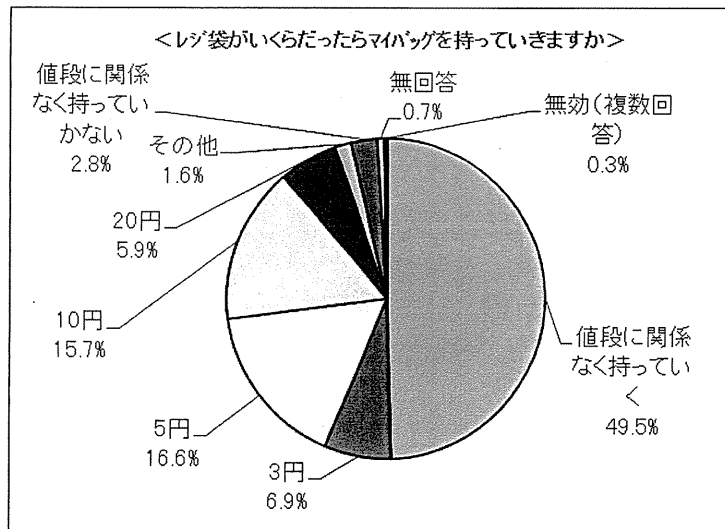
①② 4件、①③ 8件

②③、①②③ 各2件



8 レジ袋を有料にした場合の価格

Q あなたは、レジ袋が有料になった場合、一番大きいレジ袋が1枚あたりいくらだと、マイバッグを持って買い物に行くようになりますか？（1つのみに○）



	①値段に関係なく持っていく	②3円	③5円	④10円	⑤20円	⑥その他	⑦値段に関係なく持ていかない	無回答	無効	合計
件数	1,337	185	448	425	160	44	75	19	7	2,700
構成比	49.52%	6.85%	16.59%	15.74%	5.93%	1.63%	2.78%	0.70%	0.26%	100.00%

＜その他＞

<ul style="list-style-type: none"> ● 0円(2件) ● 1円(2件) ● 2円(5件) ● 30円(2件) ● 40円(1件) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 50円(9件) ● 100円(17件) ● 1000円(2件) ● ?円(1件) ● 無記入(3件)
--	--

*無効(複数回答)

①② 2件

①③、①⑤、②⑦、⑤⑦、②③④⑤ 各1件

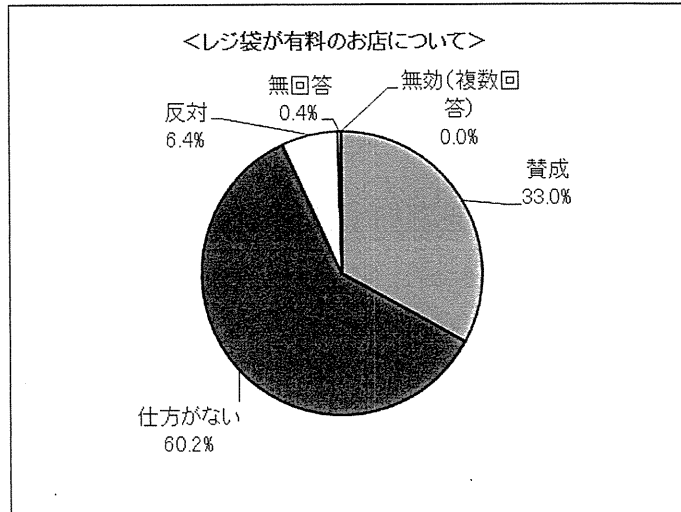
9 レジ袋有料店舗

Q すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？(1つのみに○)

	件数	構成比
① 賛成	891	33.00%
② 仕方がない	1,624	60.15%
③ 反対	173	6.41%
無回答	11	0.41%
無効	1	0.04%
合計	2,700	100.00%

*無効(複数回答)

? 1件



10 マイバッグを持参する人を増やすには

Q 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよいと思いますか？(1つのみに○)

	件数	構成比
① ポイントをつける	1,212	44.89%
② 値引きをする	639	23.67%
③ レジ袋を有料にする	683	25.30%
④ その他	110	4.07%
無回答	16	0.59%
無効	40	1.48%
合計	2,700	100.00%

*無効(複数回答)

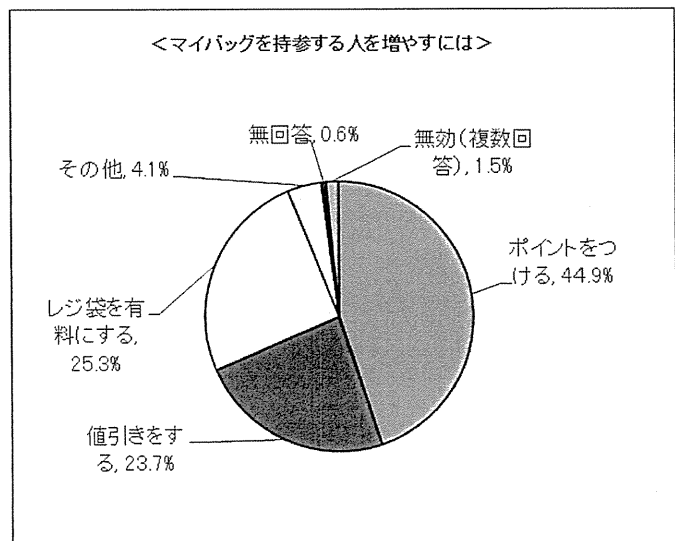
①② 21件

①③ 11件

①④ 1件

②③ 3件

①②③、③④ 各2件



⑤ その他(ほぼ原文)

- ・レジ袋廃止。
- ・ポリ袋を特価にする。(売っている店にならんでいるビニール袋を)
- ・すべてのレジ袋をなくす。
- ・マイバック自体が多く出回り逆にエコでなくなるような事にならない様注意する。
- ・本人の意識。
- ・エコバックをプレゼントしてみる。
- ・レジ袋を使わなければエコだとは思いません。レジ袋は油の精製の際出る油で作るリサイクル商品だと聞いています。
- ・エコ意識の啓蒙。
- ・本人の気持ち。
- ・何もしない。
- ・袋を出さない。
- ・分からない。(12件)
- ・マイバッグ持参専用店にする。
- ・本人の自覚。
- ・ポイントを倍にする。
- ・啓発する。
- ・過剰包装をやめてほしい。
- ・袋がいる。
- ・品物と交換出来るようにすれば。(マスク、ティッシュ、消耗品、他)
- ・全てのお店が有料にしないとついつい持参するのを忘れる。一斉にすべてを有料にすること。
- ・本人の意識。
- ・県としてしっかり推進していく。
- ・個人の意識の問題。
- ・環境に対する理解を深めることで自然にしていきたいと思います。
- ・みんな車にマイバックを載せておく。
- ・ゴミが増える事を意識するようにしたら。
- ・レジ袋の単価は低いと思います。マイバックはにおいが問題だと思います。
- ・別に何も思わない。
- ・学生にマイバックは難しいでしょう。自分しだいだと思う。
- ・レジ袋を出さない。
- ・その人の気持ちしだい。
- ・お金じゃない気がする。
- ・長期的にマイバックを宣伝する。
- ・何とも言えない。
- ・貸し出し用のマイバックを用意しておく。
- ・習慣になるようにする。
- ・マイバックをアピールする。
- ・万引き対策を十分つくす。
- ・教育。
- ・レジ袋は必要なこともある。無料のままがよい。
- ・店の入り口にエコバックを無料で置いておく。
- ・消費者の意識をレベルアップする様にする。
- ・本人の意識の問題なのでわからない。
- ・持たない。
- ・わからない。
- ・商品と交換。スタンプためる。
- ・買う人の方の意識①ポイントはいいかも。
- ・店舗であき箱を常に用意しておく。
- ・本人次第。
- ・お金の還元。4件(内1件は2円)
- ・本人の意識の問題だと思うのでむずかしいと思います。
- ・岡山市の有料ゴミ袋の強度が弱すぎる。お値段据え置き(ここ大事)で強い袋にしてほしい。役人はすぐ値上げしようとする。ゴミ出しの際、二重にするのにレジ袋を使っている家庭が大多数である。レジ袋はムダなようで有効利用されている！
- ・岡山市のゴミ袋をレジ袋にしてお金を払ってもらおう。
- ・一斉にお店が有料にしなければ必ず持って行くクセづけが出来ない。
- ・マイバックを持って行くのが習慣になるようにする。
- ・レジ袋を持っていくようなキャンペーンを行う。
- ・意識改革。
- ・個人の意識を高めるしかない。
- ・ゴミ袋(市指定)のもらえるポイントカードを発行すると良いと思う。
- ・必ず持っていくようにするとよい。
- ・忘れずに持っていくことが大事。
- ・意識するしかない。
- ・PRが必要。
- ・自覚を持つ。
- ・本人の考え方。
- ・もっと皆に広報する。

アンケート



岡山県マスコット「ちろっち」と「うらっち」

- Q1 あなたはどの年代ですか？（1つのみに○）
①10代以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
- Q2 あなたの性別を教えてください。（1つのみに○）
①男性 ②女性
- Q3 あなたのお住まいの市町村を教えてください。
_____ 市・町・村
- Q4 あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー（毎月10日）」のことを知っていますか？（1つのみに○）
①知っている ②知らない
- Q5 あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋（マイバッグ）やふるしきをお持ちですか？（1つのみに○）
①持っている（Q6へ） ②持っていない（Q7へ）
- Q6 あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？（買い物10回のうち、マイバッグを持って行く回数）
10回のうち_____回くらい
- Q7 あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？（1つのみに○）
① 買った商品を入れる袋（マイバッグ）などを持って、いつものお店に行く
② いつものお店に行き、お金を支払ってレジ袋を買う
③ レジ袋が無料のお店に行く
- Q8 あなたは、レジ袋が有料になった場合、一番大きいレジ袋が1枚あたりいくらだと、マイバッグを持って買い物に行くようにしますか？（1つのみに○）
① 値段に関係なく持っていく ② 3円 ③ 5円 ④ 10円
⑤ 20円 ⑥その他 _____円 ⑦値段に関係なく持っていかない
- Q9 すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？（1つのみに○）
① 賛成 ② 仕方ない ③ 反対
- Q10 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよいと思いますか？（1つのみに○）
① ポイントをつける ② 値引きをする ③ レジ袋を有料にする
④ その他（ _____ ）

ご協力ありがとうございました。



岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

市町村別レジ袋無料配布中止店舗一覧

*平成25年11月1日現在

市町村名	事業者名	店舗名	備考	
岡山市	イオンリテール(株)	イオン岡山店	1枚 5円	
	(株)イトーヨーカ堂	イトーヨーカドー岡山店	1枚 2円	
	生活協同組合おかやまコープ	コープ大野辻	コープ大福	1枚 5円(募金方式)
			コープ西大寺	
			コープ東川原	
			コープ福富	
倉敷市	イオンリテール(株)	イオン倉敷店	1枚 5円	
	(株)イトーヨーカ堂	イトーヨーカドー 食品館倉敷店	1枚 2円	
	大黒天物産(株)	ディオ真備店	1枚 5円	
	生活協同組合おかやまコープ	コープ北畝	1枚 5円(募金方式)	
		コープ倉敷北		
津山市	イオンリテール(株)	イオン津山店	1枚 5円	
	大黒天物産(株)	ラ・ムー津山店	1枚 5円	
	生活協同組合おかやまコープ	コープ林田	1枚 5円(募金方式)	
総社市	生活協同組合おかやまコープ	コープ総社東	1枚 5円(募金方式)	
備前市	(株)ヒナセショッピングセンター	旬鮮食彩館	1枚 (大)5円 (小)3円	
		パオーネ日生店		
赤磐市	生活協同組合おかやまコープ	コープ山陽	1枚 5円(募金方式)	
浅口市	生活協同組合おかやまコープ	コープ鴨方	1枚 5円(募金方式)	
和気町	(有)H&O	サエキストアー	1枚 5円	
	岡山東農業協同組合	JAグリーン和気店	1枚 5円	
		JAグリーン佐伯店		
		和気営農物流センター		
	オプタイムおか	—	1枚 5円	
	グリーンストアーさわだ	—	1枚 5円	
	(株)コメリ	コメリハードアンドグリーン 和気店	1枚 5円	
	佐伯農産物直売所	—	1枚 5円	
	(株)太陽コーポレーション	サンモール店	1枚 5円	
	(株)天満屋ハッピーマート	ハッピーマート和気店	1枚 5円	
	(有)林薬局	林薬局	1枚 5円	
	(有)ビッグモリーズ	ビッグモリーズ	1枚 5円	
	マックスバリュ西日本(株)	ザ・ビッグ和気店	1枚 5円	

平成26年度おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール

募 集 要 領（案）

1 趣 旨

県では、循環型社会の形成に向けた3R（ごみを減らす（リデュース）、再使用する（リユース）、再生利用する（リサイクル））の取組を進めるため、「もったいない」をキーワードに「おかやま・もったいない運動」を実施している。

については、もったいない精神の普及と3Rに対する意識の高揚を図るため、「おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール」を実施する。

2 主催等（予定）

- ・主催： 岡山県、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議
- ・共催： 公益財団法人岡山県環境保全事業団
- ・後援： 岡山県教育委員会

3 応募資格 県内の小学生

4 応募内容 ごみの減量等「もったいない」をテーマとしたポスター（絵画）
※テーマの具体例は別紙参照5 規 格 等 用紙の大きさは四つ切り画用紙とする。色彩、文字の書体は自由
<注意点>
・1・2年生は「絵画」とし、字句を書き入れないこと。
・3年生以上は「ポスター」とし、内容に適した呼びかけの言葉を入れること。
※立体性のある作品（糊等を使用し貼り付けたもの）は対象外とする。6 応募方法 学校を通じて提出すること。
・応募作品は1人1点、未発表のものとする。
・応募票（別紙1）に、学校名、学年、氏名（ふりがな）、提出番号を記入し、作品の裏面右下にはがれないように貼り付ける。
・学校内の応募作品を取りまとめ、応募者名簿（別紙2）を添付して送付する。

7 応募締切 平成26年9月16日（火）〔必着〕

8 応募先 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県 環境文化部 循環型社会推進課内
おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール 係
（TEL 086-226-7306 FAX 086-224-2271）

9 審 査 主催者が委嘱した審査員により審査する。

10 発 表 平成26年10月予定 ※受賞者の学校、学年、氏名を公表する。

11 表 彰 3部門（①低学年の部（1・2年生）、②中学年の部（3・4年生）、③高学年の部（5・6年生））ごとに、次のとおり賞を贈る。（賞状及び副賞を贈呈）
また、応募者全員に参加賞を贈る。
表彰式：11月に岡山市内で開催（予定）
展 示：県内3箇所程度（予定）

岡山県知事賞	各部門1点
岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議会長賞 （マイバッグ持参での買い物をテーマとしたものから選出）	各部門1点
岡山県環境文化部長賞	各部門3点
優秀賞	各部門5点

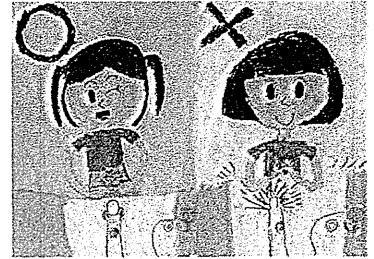
12 その他 応募作品に関する一切の権利は、主催者に帰属し、応募作品は返却しない。
受賞作品は、広報等に利用することがある。

おかやま・もったいない！小学生ポスター（絵画）コンクール テーマ例

ポスター（絵画）のテーマとして、参考にしてください。「もったいない」気持ちでごみ減量や3R（スリーアール）などと呼びかけるものなら、ここにはないものでも構いません。

1 食べ物や食事について

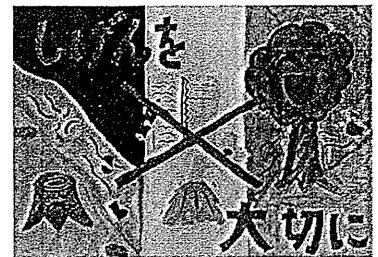
- 賞味期限や消費期限に気をつけて、食べられるうちに使い切る
- 食べ残さない
- 料理を作りすぎない
- 野菜など食べられるところは使い切る
- 外食の時、マイはしを使う
- 外出には、マイボトル（水筒）を持って行く
- 生ごみは、水をよく切って出す
- 生ごみは、コンポストなどでたい肥にして利用する
- 天ぷら油は、資源回収に出したり、石けんを作ったりして活用する
- 紙皿や紙コップなどの使い捨てのものを使わない



平成25年度 知事賞 低学年の部

2 買い物について

- 長く使える商品を選ぶ
- 必要かどうか考えて計画的に買い物をする
- 繰り返し使えるびん（リターナブルびん）入りのものや中身が詰めかえられる商品を買う
- いらぬ包装紙やブックカバーをことわる
- リサイクルして作られたものやエコマークのついた商品を買う
- 使い捨ての割りばし、スプーン、ストローなどをことわる



平成25年度 知事賞 中学年の部

★岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議会長賞対象テーマ



買い物にはマイバッグ（買い物袋）を持って行き、レジ袋や紙袋を受け取らない

※知事賞等の対象にもなります。

3 その他の3R（スリーアール）

- ごみをなるべく出さない（リデュース）
 - チラシ、カレンダーなどの裏がわをメモ用紙に使う
 - えんぴつ、消しゴム、ノートなどを最後まで使う
 - ものを捨てる前に、まだ使えるかどうかを考える
- 使えるものは再使用する（リユース）
 - いらなくなった洋服などを必要な人と交換する
 - こわれた物は修理して使う
 - リサイクルショップやフリーマーケットを利用する
- ごみになるものでも大切な資源として活用する（リサイクル）
 - 新聞、雑誌、かん、びん、ペットボトルなど分別して回収に出す



平成25年度 知事賞 高学年の部

おかやま・もったいない！小学生ポスター(絵画)コンクール応募者名簿

学校名※ _____ 小学校 _____ 担任(担当)※ _____

住所※ _____ 連絡先(TEL)※ _____

連絡先(FAX)※ _____

(_____ 学年)

番号	氏名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

番号	氏名
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	

○必須事項(※部分)は必ず記入してください。

○各学年ごとに名簿を作成し、一連番号をつけてください。
記入欄が足りない場合は、コピーをとり番号を訂正してご利用いただけます。

○名前は誤字・脱字のないよう、ご注意ください。

様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>

応 募 票

※ 切り取って作品の裏面右下に貼り付けてくださるようお願いいたします。不足する場合は、コピーしてご利用ください。
 また、様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。
<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>

※ 番号欄には、応募者名簿の一連番号をご記入ください

おかやま・もったいない！
 小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名		小学校
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
 小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名		小学校
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
 小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名		小学校
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
 小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名		小学校
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
 小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名		小学校
(ふりがな)		学 年
氏 名		

おかやま・もったいない！
 小学生ポスター(絵画)コンクール応募票

番号()

学 校 名		小学校
(ふりがな)		学 年
氏 名		

平成26年度おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト 募 集 要 領 (案)

1 趣 旨

県では、循環型社会の形成に向けた3R（^{スリ-ア-ド}ごみを減らす（リデュース）、再使用する（リユース）、再生利用する（リサイクル））の取組を進めるため、「もったいない」をキーワードに「おかやま・もったいない運動」を実施している。

ついては、もったいない精神の普及と3Rに対する意識の高揚のため、県内の小学生を対象に、家庭で3Rや地球温暖化防止に向けた取組を行う「おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト」を実施する。

2 主催等（予定）

主催：岡山県、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

共催：地球温暖化防止プロジェクト推進会議、公益財団法人岡山県環境保全事業団

後援：岡山県教育委員会

3 応募資格 県内の小学生 ※家族と一緒に取り組むこと

4 取組期間・内容

- ・平成26年8月31日までの1週間以上の期間
- ・小学生と家族と一緒に、3Rや地球温暖化防止に向けた取組を実践する。
 - A) ごみゼロチャレンジ…買物や食事など、日常生活を通じた3Rに向けた取組
 - B) 温暖化防止チャレンジ…電気や水の節約など、温暖化防止の取組

5 応募方法 学校を通じて提出すること。

- ・報告用紙に取組状況の写真や取組資料などできるだけ添付する。
- ・応募は、1人1点とする。
- ※家族内の兄弟等が同一の取組をした場合は、代表者1人1点とする。
- ・学校内の報告用紙を取りまとめ、応募者名簿（別紙）を添付して送付する。

6 応募締切 平成26年9月16日（火）〔必着〕

7 応募先

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

岡山県環境文化循環型社会推進課内

おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト 係

（TEL 086-226-7306 FAX 086-224-2271）

8 審 査 主催者が委嘱した審査員により審査する。

9 発 表 平成26年10月予定

10 表 彰 次のとおり入賞作品に賞状及び副賞を贈呈する。

表彰式：11月に岡山市内で開催（予定）

展 示：県内3箇所程度（予定）

個人の部		団体の部	
最優秀賞	1名	最優秀賞	1学校
優 秀 賞	5名	優 秀 賞	若干校
努 力 賞	10名		

11 その 他 応募した報告書等の一切の権利は主催者に属し、返却しない。

受賞作品は、広報等に利用することがある。

応募者全員に参加賞を贈る。

おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト
応募者名簿

学校名※ _____ 小学校 _____ 担任(担当)※ _____

住 所※ _____ 連絡先(TEL)※ _____

_____ 連絡先(FAX)※ _____

(_____ 学年)

番号	氏 名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

番号	氏 名
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	

- 必須事項(※部分)は必ず記入してください。
 - 各学年ごとに名簿を作成し、一連番号をつけてください。
 - 名前は誤字・脱字のないよう、ご注意ください。
- 様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。
<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>

「おかやま・もったいない！小学生ファミリー
エコチャレンジコンテスト」 報告用紙



岡山県マスコット「ももち」と「うらっち」

提出日：平成 年 月 日

夏休みに家族で取り組んだ「もったいないチャレンジ」の結果を報告します。

もったいないチャレンジヤー	(ふりがな) 本人の名前	
	ほごしゃ 保護者氏名	
	じゅうしょ 住所	〒 _____ 岡山県 _____
	でんわばんごう 電話番号	(_____) _____
	がっこうめい がくねん 学校名/学年	小学校 第 _____ 学年

1. 「もったいないチャレンジ」に挑戦した期間は、いつでしたか？

平成26年 月 日() ~ 月 日() の1週間
* または、() 日間

(注) 8月31日までの間で、連続して家にいる週を選んで決めてください。基本は1週間ですが、できればもっと長い期間取り組んでみてください。(1週間以上のときは*に日数を書いてください。)

2. 協力してもらった家族は、誰ですか？

お父さん・お母さん・きょうだい()・おじいちゃん・おばあちゃん・
その他()

(注) 協力してもらった人に○印をしてください。きょうだいに手伝ってもらった場合は、()の中に、お姉さん、弟など、手伝ってもらった人を書いてください。

3. チャレンジを始める前の1週間に、家庭から出した「ア. 燃えるごみ」と「イ. 資源回収に出した資源物」について、それぞれの重さを教えてください。

ア. 燃えるごみ 重さ _____ kg
※重さがかねないとき _____ 枚分
イ. 資源回収に出した資源物 重さ _____ kg

(注) 重さがかねないときは、出した袋の数を書いてください。
イには、それぞれの資源物の重さの合計を書いてください。期間中に資源回収がないときは、いま分けてある資源物の重さを書いてください。
※チャレンジする前と比べて、重さ(量)が変わらなくても数字は気にしないでください。
(チャレンジで何をしたか、どんな工夫ができたかが一番大切です。)

4. チャレンジャーとして、1週間で挑戦したこと

- 注)・挑戦したことの左の口にチェック (☑印) をしてください。☑をつける数は、いくつあってもかまいません。
- ・お家の人がいっしょに協力したことで、☑をつけてかまいません。
 - ・ごみゼロチャレンジ・温暖化防止チャレンジのうち、どちらかだけでもかまいません。できる範囲で挑戦してください。
 - ・ () があるところには、内容を書いてください。

A) ごみゼロチャレンジ〔40項目〕

1) 食事をするときや作るときの工夫〔14〕

ア. 食事をするとき

- 食べ残しをしなかったり、好き嫌いをせずに食べるようにした
- 紙皿や紙コップなどの使い捨て商品を使わないようにした
- 外で食べる時、割りばしを使わず、マイはしを持ち歩くようにした
- 外に出るとき、水筒を持ち歩き、ペットボトルなどの飲み物を買わないようにした



ウ. 食事が終わったとき

- 生ごみは、たい肥として利用したり、家の庭に埋めるようにした
- 生ごみは、水をよく切ってからごみに出すようにした
- 生ごみを排水(はいすい)に流さないようにした

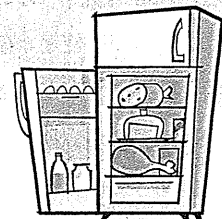
イ. 食事を作るとき

- 食べ残しをなくすため、料理は余分な量を作らないようにした
- 野菜などは使いきり、調理くずを出さないようにした
- 余った食材は、他の料理に使うなどむだなく活用した



エ. その他食事やキッチンでのちょっとした工夫

- 賞味・消費期限(しょうみ・しょうひきげん)をこまめにチェックした
- 冷蔵庫や収納庫(しょうのうこ)を、点検する日をつくった
- 食器(しょっき)を洗った水や米のとき汁を、庭木の水やりなどに使用した
- 天ぷら油を資源回収(しげんかいしゅう)に出したり、石けんを作ったりして、そのまま排水(はいすい)に流さないようにした



2) 買い物をするときの工夫 [15]

ア. 長く使える商品などを選ぶ

- 同じ商品でも、なるべく長く使える商品を選んだ
- 流行(りゅうこう)にとらわれず、あきのこない商品を選ぶようにした

イ. 計画的に買い物をする

- 買うものをメモして、店に行くようにした
- 買う前に、本当に必要かどうかを考えてから買うようにした
- おもちゃやテレビゲームを買うのをがまんした

ウ. マイバッグの持参など、買い物する前からごみを減らす工夫をする

- マイバッグを店に持って行き、レジ袋(ふくろ)や紙袋をもらうのをことわった
(家族合計の回数: 回)
- 包装紙(ほうそうし)やブックカバーを店でことわった
(家族合計の回数: 回)
- 使い捨ての割りばし、スプーン、ストローなどを店でことわった
(家族合計の回数: 回)



エ. ごみになる量が少ない商品や環境(かんきょう)にやさしい商品を買う

- 洗って何度も使えるリターナブルびんを優先(ゆうせん)して買った
[例:牛乳びん]
- 洗剤(せんざい)などのつめかえ商品を買った(物:)
- 環境(かんきょう)にやさしいエコマークのついた商品を買った
(物:)
- ノートやトイレトペーパーは再生紙(さいせいし)で作られた商品を買った
- 野菜などは、有機栽培(ゆうきさいばい)や地元のものを買うようにした

オ. その他買い物についてのちょっとした工夫

- 使い捨ての商品はできるだけ買わないようにした
- ごみを減らしたり、リサイクルに取り組む店(エコショップ)を利用した



3) 生活の知恵と工夫 [11]

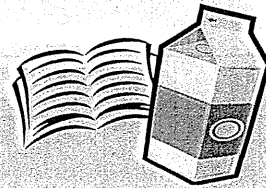
ア. ごみをなるべく出さない生活をする(リデュース)

- 広告、チラシ、カレンダーなどの裏面をメモ用紙に使うようにした



ウ. ごみになるものであっても大切な資源として活用する(リサイクル)

- 新聞、雑誌(ざっし)、牛乳パック、食品トレー、ダンボールを、資源回収(しげんかいしゅう)などに出した
- かん、びん、ペットボトルを分別(ぶんべつ)して、資源回収(しげんかいしゅう)などに出した
- 包装紙(ほうそうし)や紙ばこなどの雑紙(ざつがみ)も、捨てずに資源回収(しげんかいしゅう)などに出した



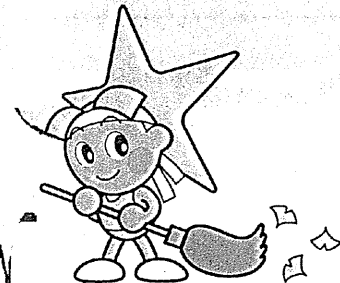
イ. ごみになるものであっても使えるものは再使用する(リユース)

- 親戚(しんせき)や友人たちと、いらなくなった洋服などを交換した
- 故障(こしょう)したり、こわれた物を修理して使った(物:)
- ペットボトルは、捨てずにお茶などを入れて使うようにした



エ. その他ごみについて生活面でのちょっとした工夫

- 外に出たとき、ごみはできるだけ持ち帰るようにした
- 家族でごみを減らす方法やふだんの手伝いなどを話し合った
- 自分の部屋をはじめ、家の中を整理整頓(せいりせいとん)した
- 文房具やものを捨てる前に、まだ使えるかどうかを考えた



B) 温暖化防止チャレンジ〔22項目〕

1) 電気の節約などの工夫〔12〕

- 使わない部屋の電気は、こまめに消すようにした
- 見ていないテレビは消すなど、つけっぱなしにしないようにした
- ゲームをするときは、時間を決めてするようにした
- エアコンを使うのをがまんしたり、扇風機(せんぷうき)を使うようにした
- 冷房(れいぼう)の温度を28℃以上に設定(せってい)した
- エアコンのフィルターを掃除(そうじ)した
- 寝る前や長時間使わないとき、家電製品のコンセントを抜くようにした
- 部屋を片づけてから、掃除機(そうじき)をかけるようにした
- 入浴後に浴槽(よくそう)にフタをしたり、お風呂に続けて入るようにした
- 冷蔵庫(れいぞうこ)と壁の間にすきまをあけた
- 冷蔵庫(れいぞうこ)は、何を取り出すか決めてから開け、すぐに閉めるようにした
- 冷蔵庫(れいぞうこ)にもものをたくさん詰めこみすぎないようにした



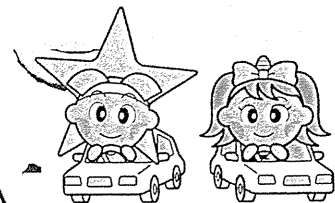
2) 水の節約などの工夫〔5〕

- 歯みがきやシャワーのとき、水を出しっぱなしにしないようにした
- 料理を作ったり後かたづけのとき、水を出しっぱなしにしないようにした
- 鍋(なべ)や皿に残ったよごれは、ふき取ってから洗うようにした
- お風呂の残り湯は、洗濯(せんたく)や庭の水やりなどに使うようにした
- 洗濯(せんたく)はできるだけまとめて洗うようにした



3) 自動車に乗るときの工夫 (主に大人)〔5〕

- マイカーではなく、バスや電車などの公共交通機関(こうきょうこうつうきかん)を利用するようにした
- 近くの用事は、歩いて行ったり、自転車を利用するようにした
- 停車(ていしゃ)など車が止まっているときは、エンジンを切るようにした
- 車はゆっくり発進し、スピードを急に上げないようにした
- 車のエアコンを冷やしすぎないようにした



5. もったいないチャレンジ日記

期間中がんばってチャレンジしたこと、自分や家族が考えた取組などを書いてください。(どんなことでもかまいません。)

例

8月 1 日 木曜日 天気 (晴れ)

買い物に行くとき、エコバッグを持って行ってレジ袋をもらわなかった。
洗い物の手伝いをするとき、ソースやドレッシングがついてよごれたお皿を野菜やくだものの皮でふいてから洗った。

①

月 日 曜日 天気 ()

②

月 日 曜日 天気 ()

③

月 日 曜日 天気 ()

④

月 日 曜日 天気 ()

⑤

月 日 曜日 天気 ()

⑥

月 日 曜日 天気 ()

⑦

月 日 曜日 天気 ()

6. チャレンジした1週間に、家庭から出した「ア. 燃えるごみ」と「イ. 資源回収に出した資源物」について、それぞれの重さを教えてください。

ア. 燃えるごみ 重さ _____ kg
※重さがはかれないとき _____ 枚袋 _____ 枚分

イ. 資源回収に出した資源物 重さ _____ kg

(注) 重さははかれないときは、出した袋の数を書いてください。
イには、それぞれの資源物の重さの合計を書いてください。期間中に資源回収がないときは、いま分けて
いる資源物の重さを書いてください。

※チャレンジする前と比べて、重さ(量)が変わらなくても数字は気にしないでください。
(チャレンジで何をしたか、どんな工夫ができたかが一番大切です。)

7. 「もったいないチャレンジ(4. チャレンジャーとして、1週間で挑戦したこと)」でチェックした数を教えてください。

A) ごみゼロチャレンジ [40項目中] _____ 項目

B) 温暖化防止チャレンジ [22項目中] _____ 項目

合 計 _____ 項目

☆ みんな、「もったいないチャレンジ」、がんばったね!
一番大変だったことや、印象に残っていることなど、どんなことでもいい
ので、気がついたことや感じたことなど教えてください。

☆ お家の方の感想を、ここに書いてもらってください。
(どんなことでもかまいません。)

「もったいないチャレンジ」に協力くださったご家族のみなさん、
どうもありがとうございました。



☆ 「もったいないチャレンジ」の活躍・奮闘ぶりを記録した写真があったら、この下に貼ってください。(資料などもありましたら、別につけてください。)

(注) 別の用紙でもかまいません。ただし、模造紙(788×1091mm)1枚までの大きさでお願いします。

平成26年度「マイバッグ・チャレンジ30」実施要領（案）

1 目 的

レジ袋の削減効果を数字で表し「見える化」することで、マイバッグ持参による買い物習慣の定着を図るとともに、グループ単位でレジ袋削減の取り組みを促すことで、ごみの減量化、環境保全及び環境にやさしい生活スタイルへの見直しを推進する。

2 主 催 岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

3 参加資格 岡山県内に在住又は勤務している方のグループ（事業所、団体の他、家族、友人など2人以上）
* 申込責任者は成人の方とする。

4 参加登録

平成26年10月31日（金）までに、パソコンで「岡山県環境文化部循環型社会推進課」ホームページから申込みフォームへ入力又は参加登録票（別添）をメール、FAX、郵送で係あてに提出する。

5 実施期間 平成26年11月1日（土）から11月30日（日）まで

6 実施方法

参加者は、スーパーマーケット、ドラッグストア、コンビニエンスストア等（県内外は問わない。）での ①買い物回数（任意）及び ②レジ袋を辞退した回数（必須）を記録する。

期間終了後、平成26年12月15日（月）までに、グループ内のレジ袋辞退回数等を集計し、報告票（別添）をメール、FAX又は郵送で係宛に報告する。

7 結果発表

平成26年1月下旬、レジ袋辞退回数等について参加グループの取組を公表する。併せて、レジ袋の削減量、CO2の削減量を公表する。

8 その他

- (1) チャレンジのためのエコバッグを先着100グループにプレゼントする。
（1グループあたり10個以内。ただし、参加者数までとする。）
- (2) 取組結果の上位チームには、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議会長名の参加記録証を贈る。

9 申込み・問合せ先

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県環境文化部循環型社会推進課 「マイバッグ・チャレンジ30」係
TEL：(086) 226-7306 FAX：(086) 224-2271
Email：junkan@pref.okayama.lg.jp

「マイバッグ・チャレンジ30」参加登録／報告票

700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

岡山県環境文化循環型社会推進課内 「マイバッグ・チャレンジ30」係 あて

(FAX:086-224-2271 Email:junkan@pref.okayama.lg.jp)

*メール、FAX、郵送いずれも可

1 参加登録

参加登録締切:平成26年10月31日(金)

グループ名					
	グループの種類 (いずれかに○)	職場・団体	家族	友人・知人	その他()
参加人数		人			
申込責任者 ☆のデータは 事務局からの連絡 のみに使用します。	☆氏名				
	☆住所				
	☆電話番号	()	—		
	☆メールアドレス				
グループ名公表の可否(いずれかに○)		可 ・ 否			
エコバッグ送付希望		A(個)		B(個)	

*希望する場合のみ、先着100グループまで。1グループに10個以内。ただし、参加者数までとします。

*バッグは申込責任者あてに送付します。先着順のため、種類のご希望に添えない場合があります。

2 報告

報告締切:平成26年12月15日(月)

登録グループ名(☆申込責任者氏名)	(申込責任者:)
参加人数	人
総買い物回数(任意) <small>*ご記入いただければ、取組結果公表時にレジ袋辞退率も表示します。</small>	回
総レジ袋辞退回数	回
参加した感想(必須)	

いただいたご報告により、全参加グループの取組結果(レジ袋辞退回数等)を公表します。
 平成27年1月下旬 岡山県循環型社会推進課ホームページに掲載予定です。
<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>

「マイバッグ・チャレンジ30」取組結果の発表例

○ レジ袋辞退回数順

順位	グループ名	参加人数 (人)	レジ袋辞退 回数(回)	買い物 回数 (回)	<参考> 総レジ袋 削減量(g)	<参考> 二酸化炭素 削減量(g)	<参考> レジ袋辞 退率(%)
1	A会社事業部	400	6,000	80,000	40,800	184,800	7.5
2	B市役所△支所	120	2,500		17,000	77,000	-
3	スーパーC総務課	15	300	400	2,040	9,240	75.0
4	Dさんち	3	25	28	170	770	89.3

*レジ袋辞退1回につき、レジ袋1枚=6.8g 二酸化炭素30.8gが削減されると仮定。(環境省作成「3R行動による環境負荷削減効果見える化ツール」使用値による。)

あなたも一年で60食分*の 食べものを無駄にしているかも？！ ～食品ロス削減のために、できることから始めよう～

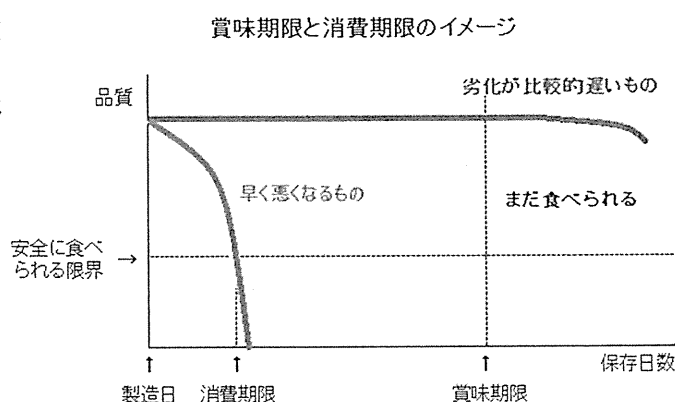
大切なのは、一人一人が「もったいない」を意識して行動すること

家庭の食事だけでも、一人当たりの食品ロス量を試算すれば、一年間で約15キログラムに及び、60回*の食事分に相当します。（※一度の食事で食べるご飯の量を250グラムと仮定）
一人一人が「もったいない」を意識して、日頃の生活を見直すことが重要です。

たとえば・・・

○賞味期限を正しく理解する

食品の期限表示は、「賞味期限」と「消費期限」の2種類があります。「賞味期限」は、『おいしく食べることのできる期限』です。賞味期限を過ぎてもすぐに廃棄せず、におい等の五感を使って食べられるかどうかを判断することも必要です。



○買い物は必要に応じて

必要な食品を、必要な時に、必要な量だけ購入しましょう。

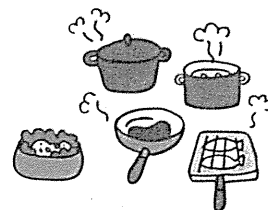
例えば買い物に出かける前には、冷蔵庫の中をチェックしてみましょう！



○調理で作りすぎない／余ったら作りかえる

もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作りかえるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。下記の消費者庁のリンクでは、関係省庁、自治体、民間団体などの食品ロス削減に向けた取組についてご紹介しています。取組の中には、調理方法などヒントになるような情報もあるので是非ご覧下さい。

http://www.caa.go.jp/adjustments/index_11.html



食品関連事業者も、過剰在庫や返品等によって発生する食品ロスの削減に向けて動き出しています。消費者の皆様も、食品ロスの削減に向けてご協力をお願いします。

食品ロスの現状

○食品ロスとは？

日本では、年間約1,788万トン※の食品廃棄物が出されています。
このうち、食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は、約500～800万トン※と試算され、我が国の米の年間収穫量約813万トンにほぼ匹敵します。（※平成21年度推計）

○食品ロスの約半分は一般家庭から

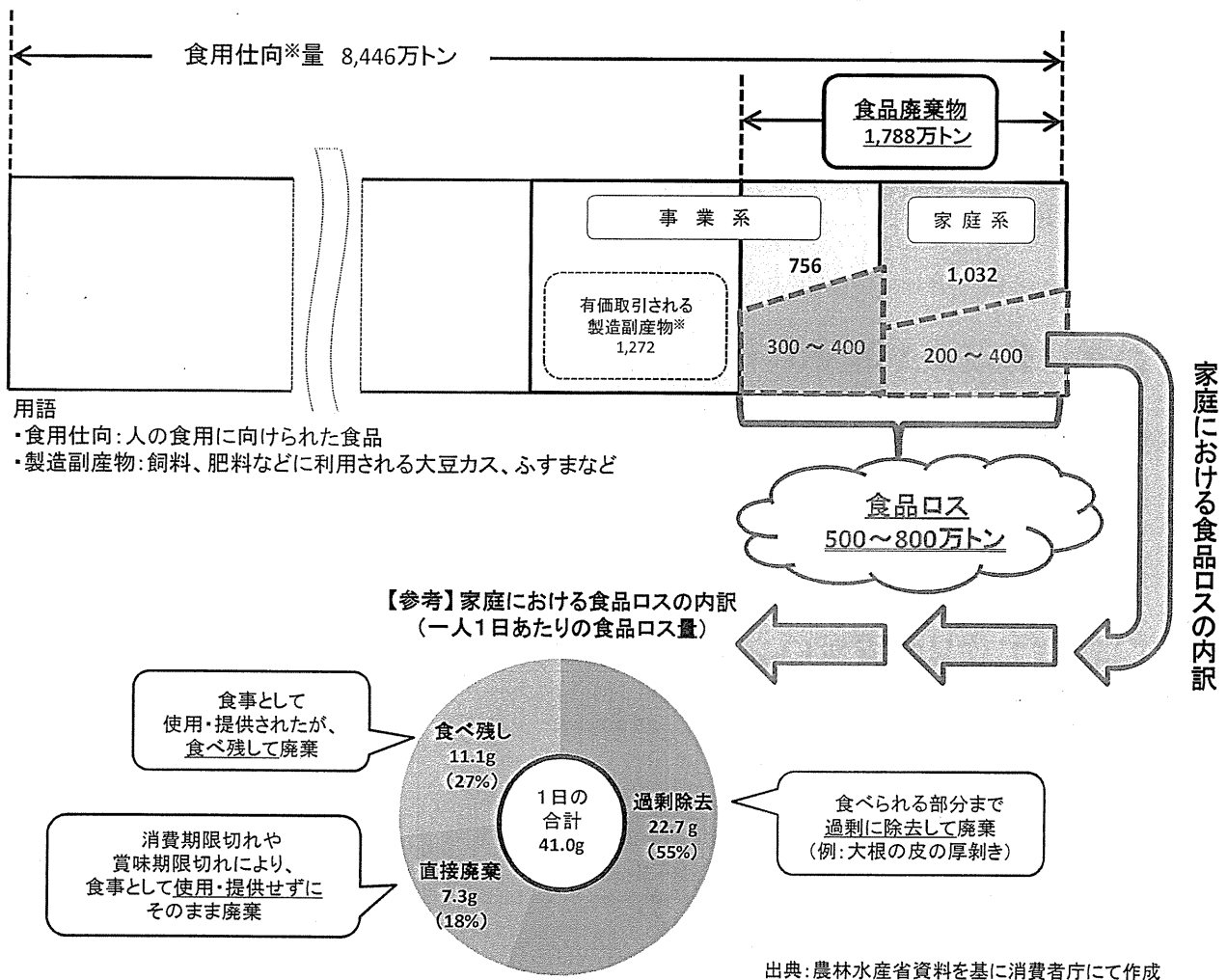
約500～800万トンの食品ロスの約半分は、一般家庭からのものです。

家庭での一人当たりの食品ロス量を試算すれば、一年間で約15キログラムに及び、60回※の食事分に相当します。

（※一度の食事で食べるご飯の量を250グラムと仮定）



捨てられた手付かずの食品例
～富山県提供～



消費者庁では、食品ロスの削減に向けた情報発信を強化するため、「**食べもののムダをなくそうプロジェクト**」ページを開設しました。食品ロス削減に取り組む自治体や民間団体なども紹介しています。
☆ホームページ (http://www.caa.go.jp/adjustments/index_9.html)

■こんにちは 「フードバンク岡山」スタートしました！ ～食べものでつながる、食べものでたすけあう～

■フードバンク岡山

フードバンク岡山事務局

①NPO法人杜の家

(●岡山拠点)

岡山県岡山市中区兼基107-2

Tel: 086-280-3233

②(株)廃棄物工学研究所

岡山県岡山市北区津島中1-1-1

岡山大インキュベータ202

Tel/Fax:

086-239-5303

●津山拠点

NPO法人

オレンジハートつやま

岡山県津山市山北391-6

Tel: 080-2895-0506

Fax: 0868-31-7156

●備前拠点

NPO法人

ふれあいサポートちゃていず

岡山県備前市日生町日生886

Tel: 0869-72-9088

Fax: 0869-72-9166

●笠岡拠点

ハーモニーネット未来

NPO法人子ども劇場笠岡センター

岡山県笠岡市笠岡5909

Tel: 0865-63-4955

Fax: 0865-63-4950

e-mail: kodomo1@kcv.ne.jp

我が国は品質や安全性に問題がなく、本来食べられるにもかかわらず処分されている食品は、年間 1,900 万トンもあるそうです。一方で非正規労働者等、貧困レベル以下の生活をしている現実もあります。日々の食事に困っている人がいるにもかかわらず、食べものを廃棄しているのが日本の現状です。

フードバンクは、そうした人と食べ物を結びつける活動です。

昨年 11 月 15 日、社会福祉・環境保全等の活動を実施している団体や、個人が力を合わせ岡山初のフードバンクが誕生しました。

食品ロス問題・生活困窮問題だけでなく、廃棄物を減らすことで環境問題の解決にもつながる有効な活動です。

■フードバンクとは



■どんな食品を寄付できるの？

- 消費期限が切れていないもの、品質・安全性に問題ないものに限りです。
- 量の多い少ないにかかわらず、それを必要とする団体があれば可能です。

【フードバンクに寄付される食品例】

- 食品関連事業者：検品はね・印字不良・容器いたみ・返品・試作品・余剰品等
- 食品卸・小売等：新製品への切り替え、棚卸品、消費期限が間近な物等
- 一般企業・行政：災害備蓄品の入れ替え等
- 農家：規格外品、余剰品、米などの備蓄品等
- 一般家庭：もらいもの、買いすぎなどの余剰品、菜園野菜・果物等

■どうやって食品を寄付するの？

○企業は、まずフードバンク岡山事務局にご連絡ください。

※契約確認書類（同意書）を準備しています。

○個人や農家の人は最寄りの拠点に連絡のうえお持ち込みください。

■ボランティアを募集しています。内容は？

①食品運搬：食品の引渡しのための運搬、拠点間の運搬等、必要な場所に運びます。

②食品の管理：寄付された食品の分類・保管・引渡し等を行います。

■賛助会員募集中！（会員期間：2013年4月1日～2014年3月31日）

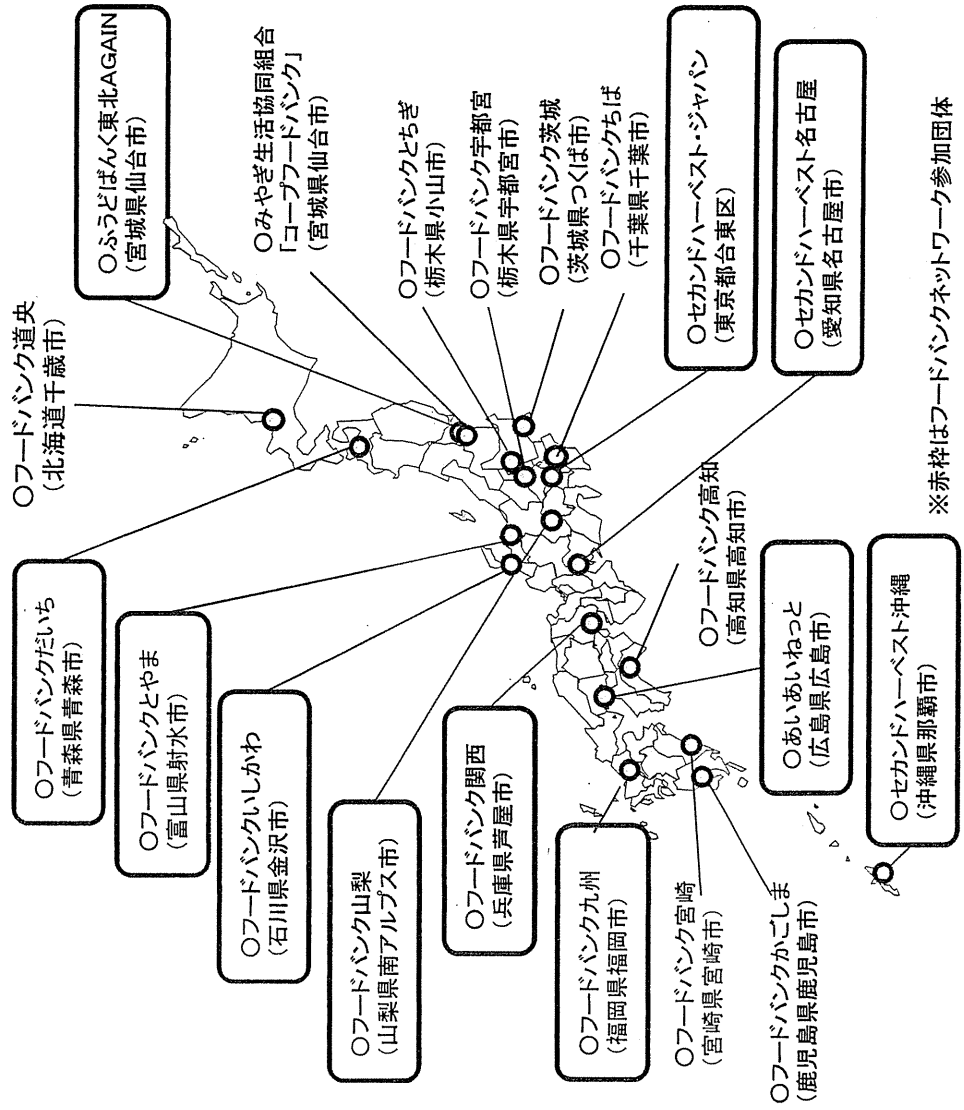
個人：年会費：3,000円/1口 団体：年会費：5,000円/1口

○賞味期限が間近となった食品や、食品衛生上問題がない規格外品は、規格外品の性質を理解してもらえらる小売店での販売やフードバンク活動への寄贈など、できるかぎりの食品として有効に活用する。

～フードバンク活動とは～

- ・包装の印字ミスや賞味期限が近いなど、食品の品質には問題がないが、通常の販売が困難な食品・食材を、NPO等が食品メーカー等から引き取って、福祉施設等へ無償提供するボランティア活動。
- ・米国では年間200万トンの食品が有効活用。
- ・日本ではNPO法人セカンドハーベスト・ジャパンが最大の規模（2011年の食品取扱量は1,689トン）
- ・同法人を含む全国の11団体がネットワークを構築し、活動を推進。

○米、パン、めん類、生鮮食品、菓子、飲料、調味料、インスタント食品等様々な食品が取り扱われていきます。



※赤枠はフードバンクネットワーク参加団体

マイボトル・マイカップキャンペーンについて

2014年2月21日更新 / 循環型社会推進課

環境省では、国民の誰もが簡単に実践できるリユースの具体的な取組として、平成22年度から企業、大学、地方自治体等様々な主体の参加を得て、マイボトル・マイカップの普及促進のキャンペーンを行っています。

これは、オフィス・大学・学校・外出先で自分の水筒、タンブラー、ジョッキ、カップ、湯のみなどの飲料容器(マイボトル・マイカップ)を使う取組で、使い捨ての飲料容器を減らしたり、物を大切に長く使ったりすることで、ごみや環境負荷を減らしていくものです。

皆さんも、オフィスや大学・学校、外出先でマイボトル・マイカップを使ってみませんか？

マイボトル・マイカップが利用できるお店や参加企業、団体など詳しい情報は、次のキャンペーンサイトをご覧ください。

岡山県内でもキャンペーンに賛同しているお店があります！

- 1 「マイボトル・マイカップキャンペーン」について
- 2 マイボトル・マイカップに飲料を提供するお店

マイボトル・マイカップに飲料を提供するお店(岡山県内店舗 上記2より抜粋)

店 舗 名		取組内容
タリーズコーヒ	さんすて岡山店、岡山ビブレ店、岡山駅前店、フタバ図書MEGA岡山店、アリオ倉敷店	マイカップ・マイボトルを持参で、ドリンクを30円引きで提供しています。
スターバックス コーヒー	岡山一番街店、岡山大安寺店、岡山ロッツ店、岡山大学病院店、岡山シネマタウン岡南店、岡山けやき通り店、倉敷天満屋店、イオンモール倉敷店、倉敷中島店、三井アウトレットパーク倉敷店	マイカップやタンブラー等を持参で、ドリンクを20円引きで提供しています。
シアトルズベ ストコーヒー	SBCエディオン倉敷店	タンブラー等を持参で、ドリンクを20円引きで提供しています。

コンビニエンスストア実施分

店舗名		取組内容
ローソン	県内「マチカフェ」設置店舗	タンブラー等を持参で、ドリンクを10円引きで提供しています。

* 循環型社会推進課把握分を掲載しています。この他に、マイボトル、マイカップの利用に取り組んでいる店舗がありましたら、次の問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ

お問い合わせ課室

※このページに関するお問い合わせについては、循環型社会推進課までお願いします。

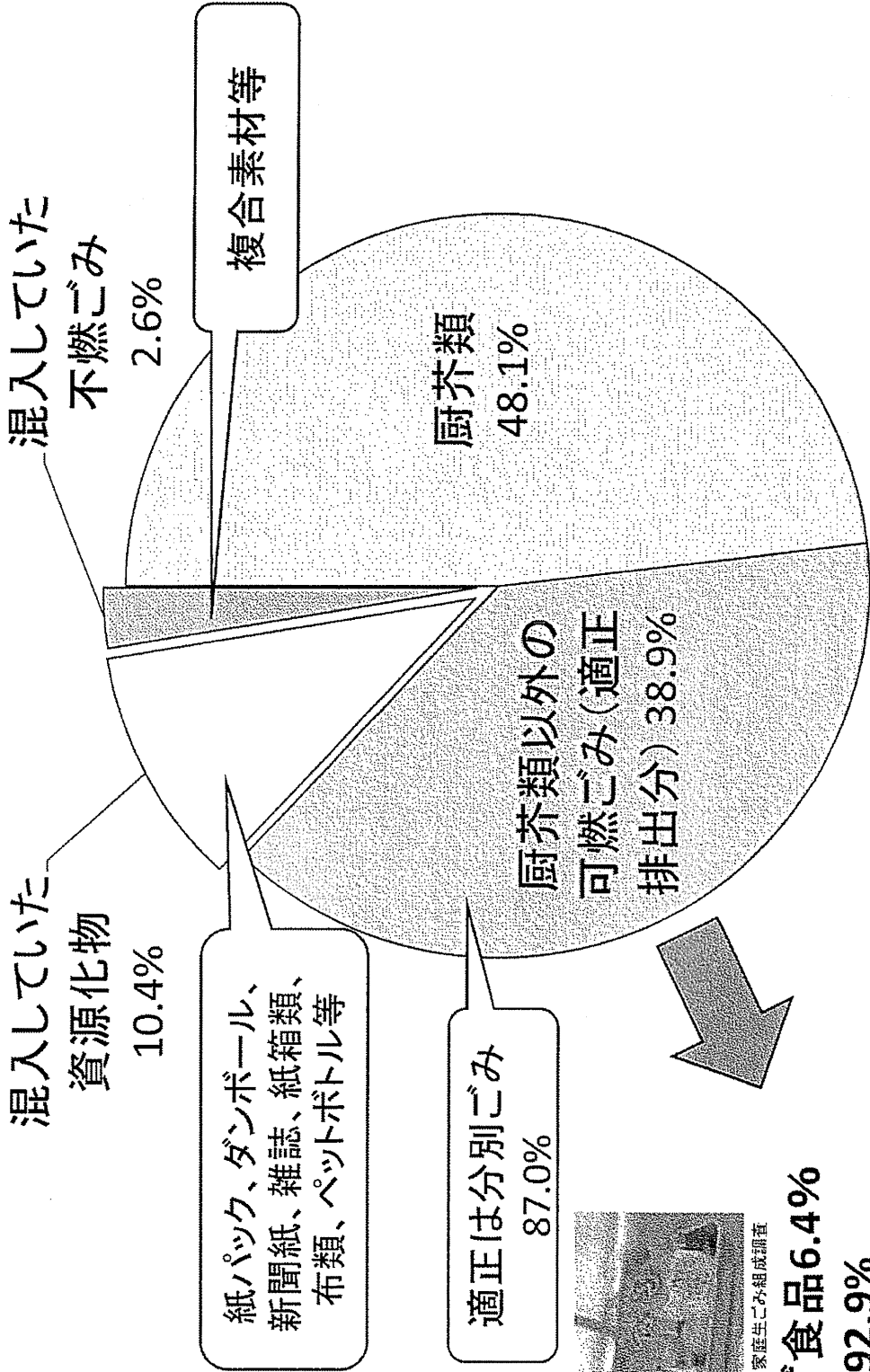
食品ロス削減のための生ごみ組成調査および
普及啓発事業

岡 山 市

環境局 環境事業課

平成25年度岡山市における組成調査

家庭系可燃ごみに占める厨芥類(生ごみ)の割合は48.1%



混入していた

資源化物

10.4%

紙パック、ダンボール、新聞紙、雑誌、紙箱類、布類、ペットボトル等

適正は分別ごみ

87.0%



岡山市 家庭系ごみ組成調査

内訳

- 手付かず食品6.4%
- 食べ残し92.9%
- 食品以外(テーパーパック等)0.7%

食品ロス削減のための生ごみ組成調査及び普及啓発事業の取り組み

平成25年度

10月中	<p>第1回生ごみ組成調査+アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ残しや手つかずのものの割合 ・ 手つかずの食品のうち賞味期限前や期限後どれくらいの期間のものが、どのような理由で廃棄されるか等について把握する
12月18日(水)	<p>ワークショップ開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロスの現状 ・ 食品ロス削減のための手法 ・ 食品ロス削減による多様なメリット等について参加者が共に意見交換
12月19日(木) ～25日(水)	<p>第2回生ごみ組成調査+アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワorkshop前後での生ごみ組成の変化 ・ モニターの意識や行動の変化等について把握する。
平成26年 2月15日(土)	<p>シンポジウム開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロスの問題とその削減について広く市民に普及啓発する。 ・ またその効果をシンポジウム前後にアンケート調査する。
3月末	<p>食品ロス削減啓発プログラム完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロス問題をめぐる 環境・経済・社会等の多様な側面を理解し、自ら考え、行動する市民を育成できる。 ・ 汎用性の高い食品ロス削減啓発プログラムを作成し、誰でも使えるように公開することで、地域の環境教育や食育の教材として活用できる。

食品ロスモニター調査概要

実施対象：岡山市在住の一般市民53名

実施方法：1週間で生ごみがどのくらい排出されるのか、当日発生したものおよび捨てようとするものすべてを対象に、1日ごとに計量。

実施期間：1回目10月7日～10月31日

(任意の連続した7日間)

2回目12月19日～12月25日

生ごみ計量調査記入票
1. 当日発生した生ごみと捨てるものの種類を記入する。

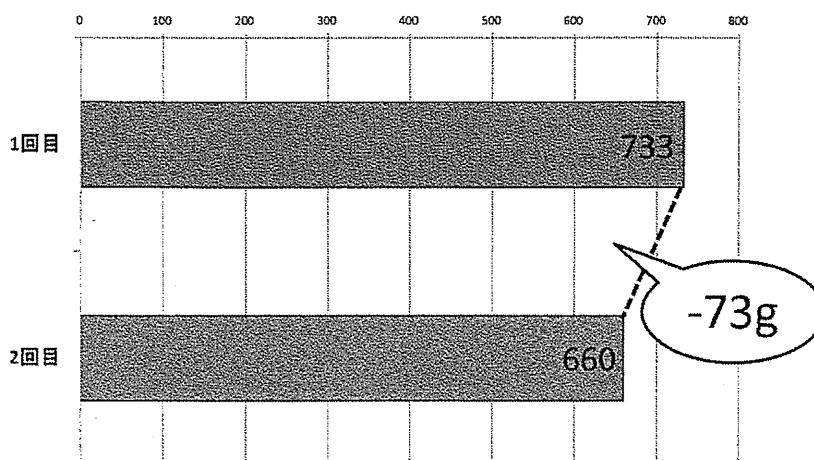
品名	単位	日別							計
		2018/10/7	2018/10/8	2018/10/9	2018/10/10	2018/10/11	2018/10/12	2018/10/13	
調理くず	kg								
食べ残し	kg								
作り置き食品	kg								
手付かず食品	kg								
生鮮食品	kg								
その他	kg								
合計	kg								

※ 1kg未満は100g単位で記入してください。

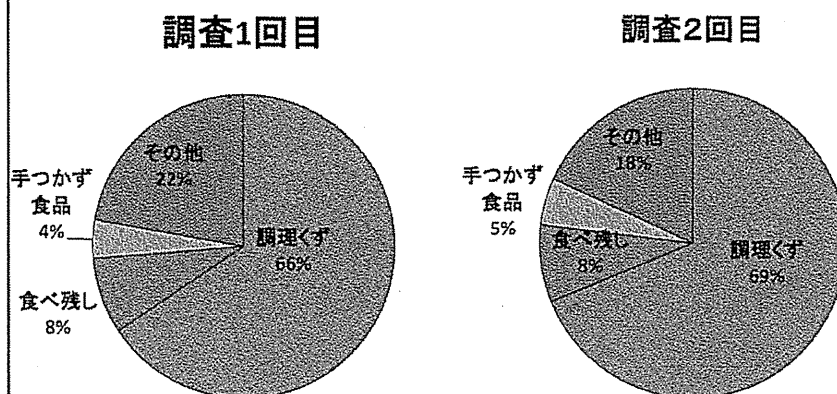
※ 2. 分類⑥、⑦の保存期限切れ食品については、毎日、およびその購入金額を算出して、再下段の欄に記入。(例: 300円で購入した10枚入りのハムのうち、5枚を食べ、残りをそのまま処分した場合150円など)

※ 3. 分類⑥、⑦の保存期限切れ食品については、⑩に品目や保存期限から経過した日数を記入。

調査1回目、2回目の 1人当たりの生ごみの重量(g/週)



生ごみの内訳



ま と め

- 1 一人あたりの生ごみ排出量は1日約100g。
→ワークショップ参加後は1割減

- 2 内訳：調理くず 66% 食べ残し 8% 手つかず食品4%

- 3 手つかず食品のうち、消費・賞味期限切れ前のものが3割を占める。

- 4 家族の人数が少なく、平均年齢が高い、高齢者世帯
 - 一人あたりの生ごみ排出量が多い
 - = 調理くずが多い
 - = 生鮮食料品をこまめに買う
 - = 残っているのに同じものを買う

 - ※ 購買行動の見直し
 - ※ 食品の保存方法
 - ※ 調理くずを減らす調理方法

- 5 家族の人数が多く、平均年齢が低い、若い世帯
 - 一人あたり食べ残し量が多い
 - = 惣菜やおにぎりを買う頻度が高い
 - = 残った料理を保存せず処分
 - = 消費期限・品質保持期限を確認せず買う
 - = 食品ロスという言葉を知らない

 - ※ 食べ物を大切にす気持ち
 - ※ 食品ロスの現状を知らせる
 - ※ 食べ物が無駄になるデメリットを知らせる

食品ロス ワークショップ 開催報告

開催日：平成25年12月18日(水)午後12時半～14時半

場所：岡山県青年館(岡山市北区津島東)

参加対象者：生ごみ計量調査モニター56名



●講師 NPO開発教育協会 八木亜紀子さん

参加者56名を「A」から「I」の9つのグループに分ける。

ワークショップの内容

1. 自己紹介
2. 世界の食卓・日本の食卓
3. どう変わった？一昔と今の食卓
4. なぜ増えた？食品ロス
5. どう減らす？食品ロス

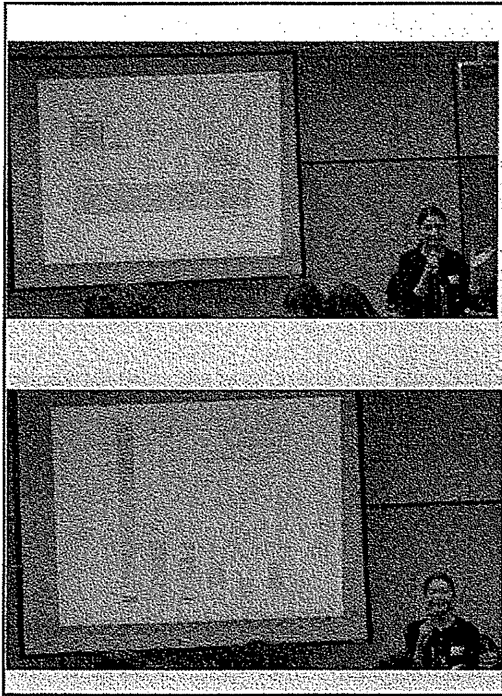
家庭での生ごみ計量調査を実施して

「びっくりしたこと」

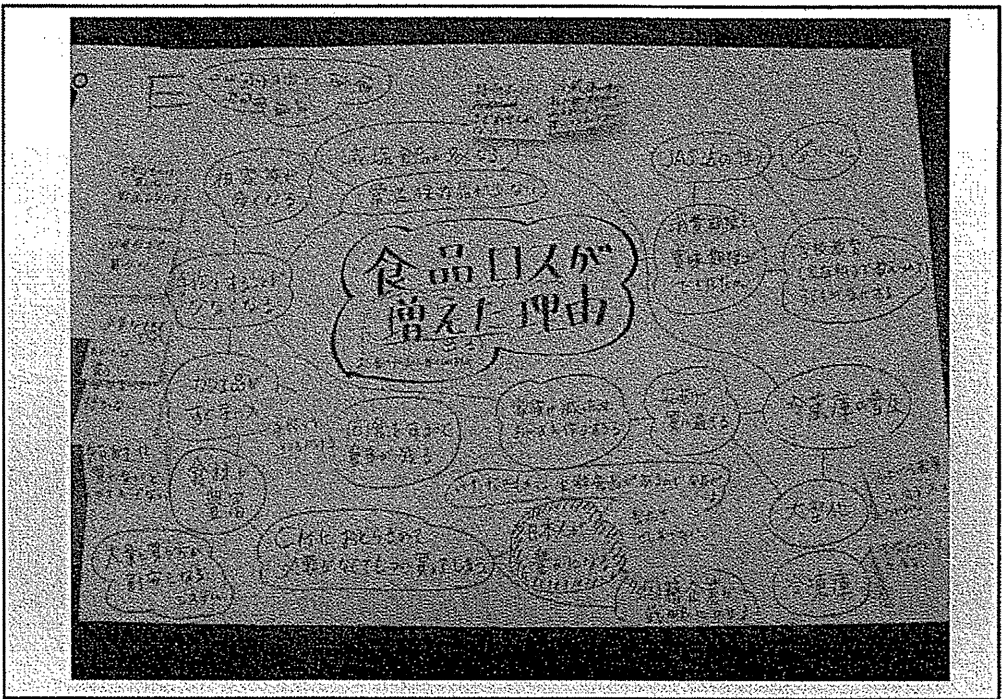
「意外だったこと」

「発見したこと」

をグループ内で発表



- フードマイレージとは？
- 日本の食品自給率は？
- きゅうり1キロに使われるエネルギー量は？
- 昔の食卓、今の食卓の変化
- 現在の食品ロスの状況



今日からやってみよう！

**必要量を
買うだけの
手帳**

**必要な物を
必要なだけ
買おうとする**

その日使う
ものだけを
買うようにする。

全部含ハズナ
孫買物に注意
下！

必要な物は
必要なだけ

買物
吟味する。

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

**使いきり
サイモ
買おう！**

必要な物
必要なだけ

今日からやってみよう！

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

必要な物
必要なだけ

大切な食べ物がごみになっている？「考えよう！食品ロス問題」

日時：平成26年2月15日（土）

場所：岡山市勤労福祉センター 体育集会室

参加者人数 77名

シンポジウムプログラム

来場者アンケート（1回目）

●「考えよう！食品ロス問題」

セカンドハーベスト・ジャパン広報室長・プロジェクトマネージャー 井出 留美 氏

●「食品ロスモニター調査・ワークショップの結果について」

事務局

●「生ごみ計量調査にモニターに参加してみよう」

生ごみ計量調査モニター代表者

●「フードバンク岡山の取組について」

フードバンク岡山 糸山 智栄 氏

●「（一社）大阪外食産業協会の取組について」

（一社）大阪外食産業協会 食の安全・環境部門会 環境委員長 大槻 安宏 氏

●「ユニグループホールディングス（株）の取組について」

ユニグループホールディングス（株）環境社会貢献部 百瀬 則子 氏

●「生ごみださないプロジェクト」

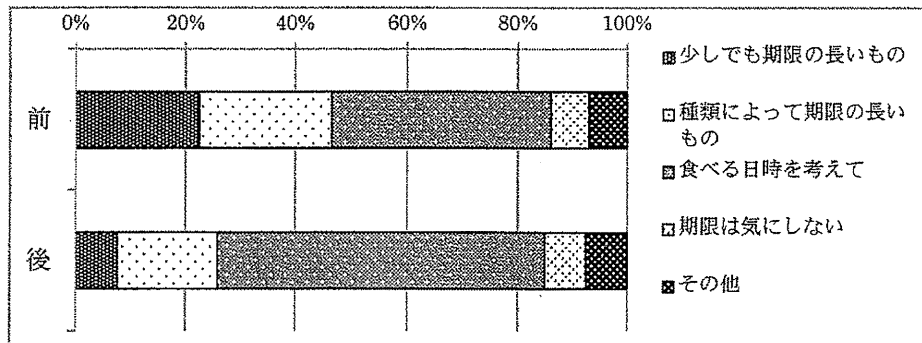
あいちゴミ仲間ネットワーク会議 岩月 宏子 氏

●パネルディスカッション「考えよう！食品ロス問題」

来場者アンケート（2回目）

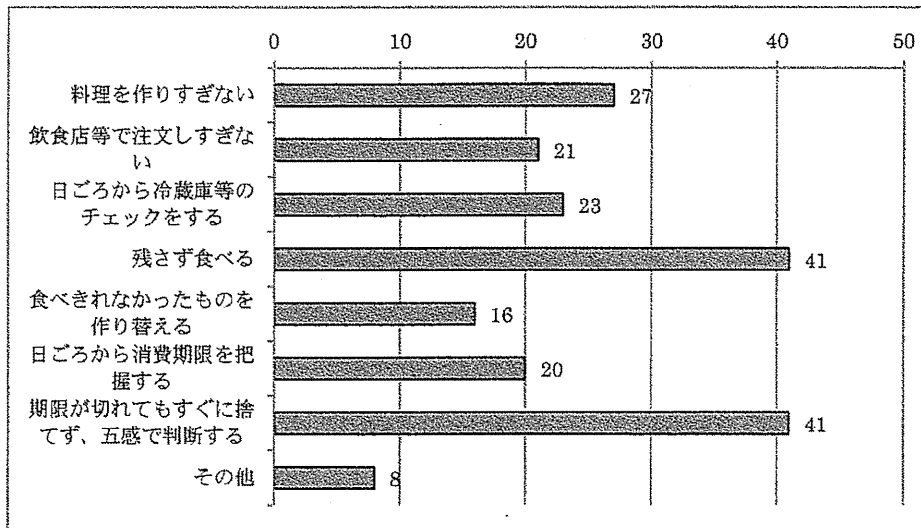
シンポジウム前後のアンケート調査から

7. 食料品を購入する際、消費期限、賞味期限をどの程度考慮して食品を購入しますか(期限まで短くなったなどの理由により値下げされた食品を除く)(シンポジウム前) 今後、食料品を購入する際、消費期限、賞味期限をどの程度考慮して食品を購入しようと思いますか(シンポジウム後)
(n=58)

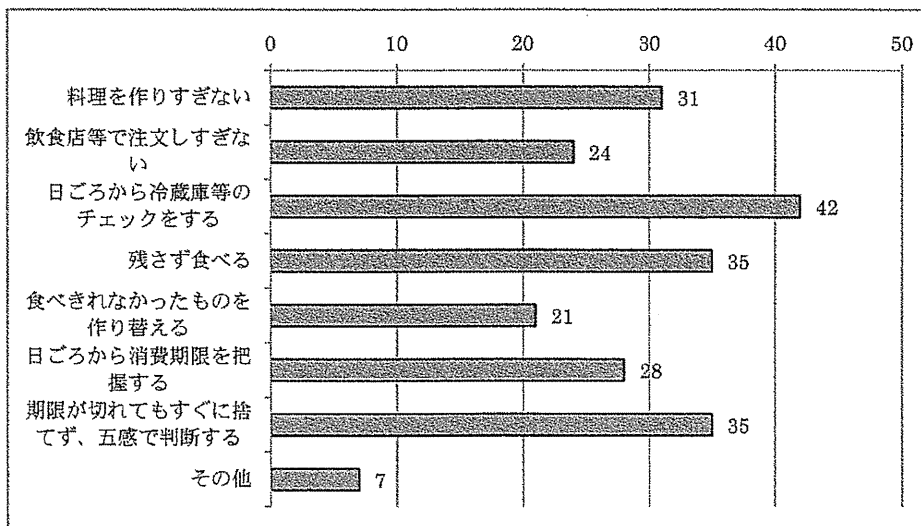


シンポジウム開始前は、「少しでも期限の長いもの」23%、「種類によって期限の長いもの」24%、「食べる日時を考慮して」39%だったが、シンポジウム後は「少しでも期限の長いもの」8%、「種類によって期限の長いもの」18%、「食べる日時を考慮して」59%と、期限が長いものを選ぶより、食べる日時を考慮して選ぶという回答が増えた。

食品を捨てないように工夫していることが「ある」と回答した方の具体的な取組内容をお答え下さい（複数選択可）



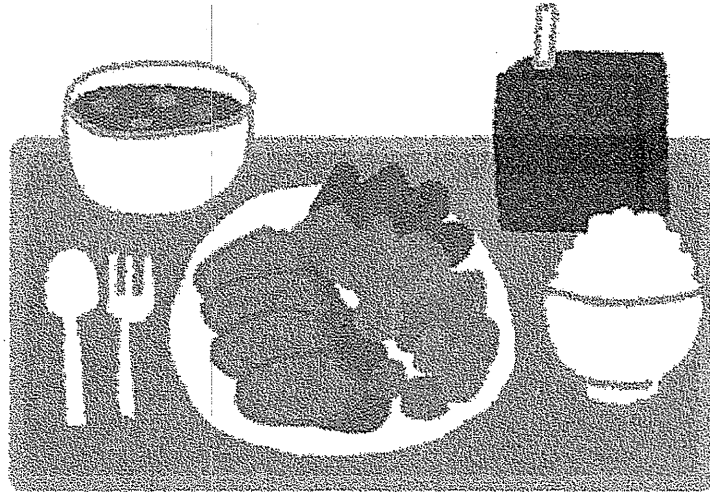
今後はどのような工夫をしようと思いますか



シンポジウム前では、消費することに関する工夫が多かったが、シンポジウム後は「日頃から冷蔵庫等のチェックをする」が多くなった。



岡山市食品ロス削減 啓発プログラム

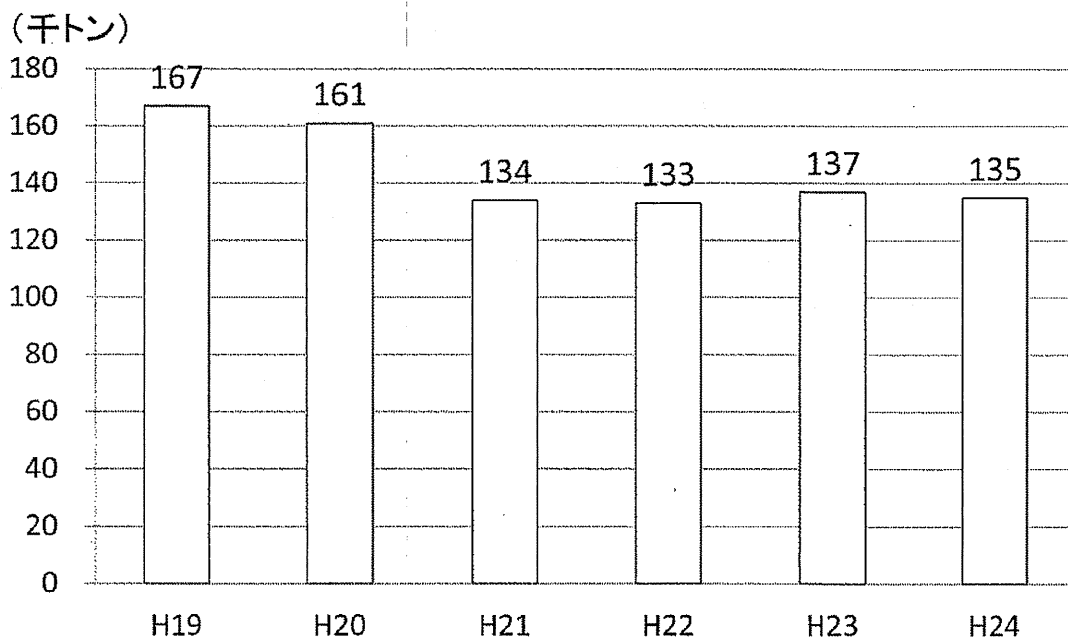


岡山市 環境局

1

岡山市の家庭系ごみ

岡山市の家庭系ごみ排出量の推移

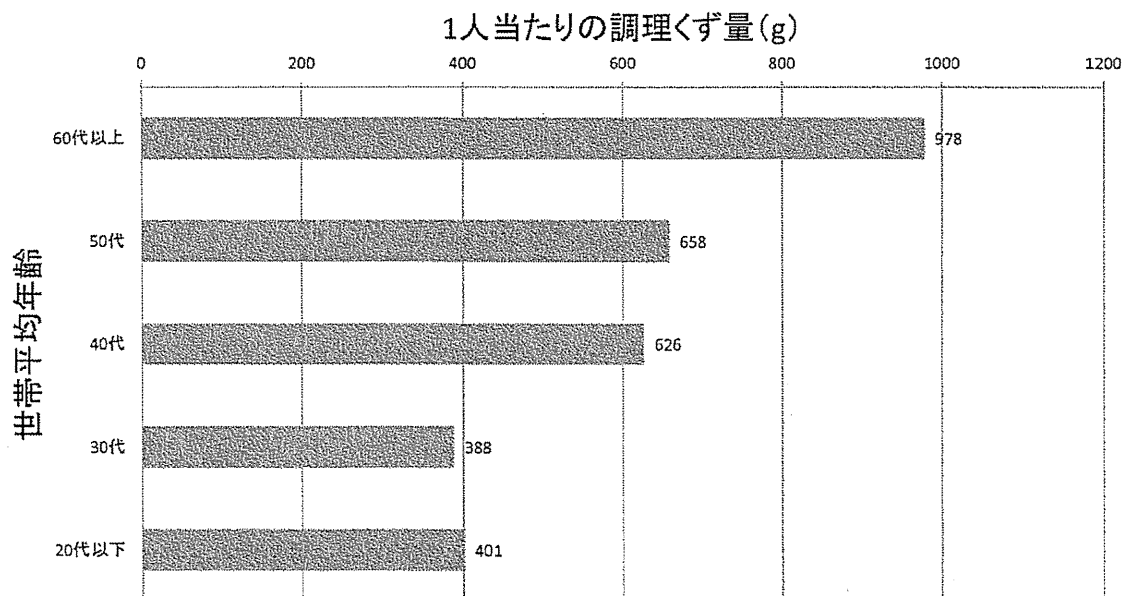


出典: 岡山市環境局事業概要 平成25年度版(平成24年度実績)

A. 高齢世帯向けテキスト導入部

3

世帯平均年齢と調理くず量との関係



平均年齢が高い世帯ほど、調理くずの発生量が多い。

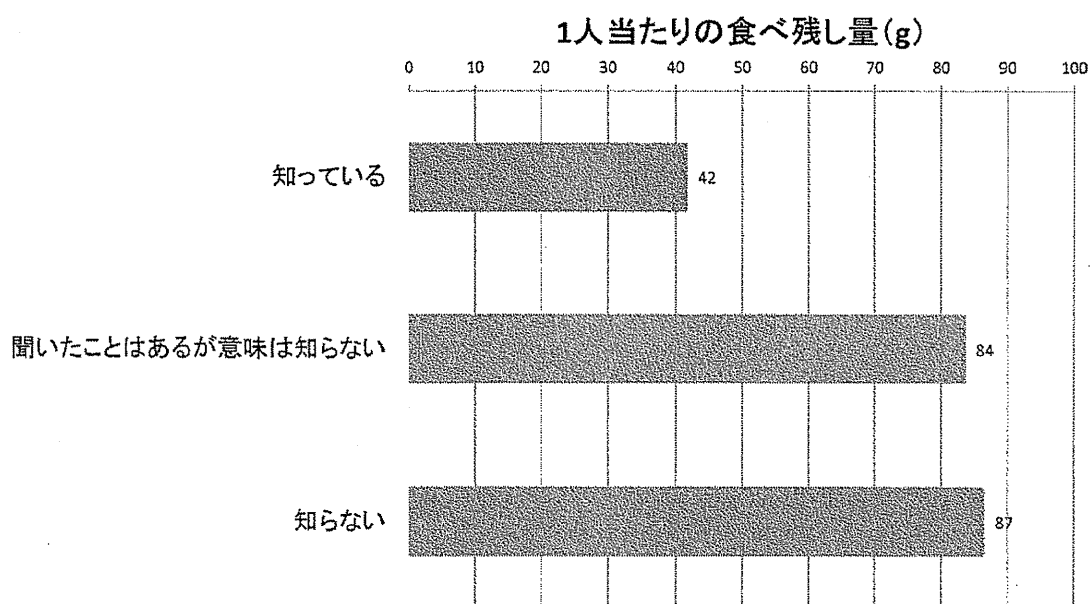
4

B.若い世帯向けテキスト導入部

5

食品ロスという言葉を知っているかどうかと 食べ残し量との関係

食品ロスという言葉を知っていますか？



食品ロスという言葉を知っている人の方が、食べ残し量が少ない。

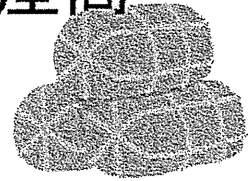
6

食品ロスってなんだろう？～1年間のロスの量～

日本の食品ロス 500万～800万トン

=平成24年度日本の米の生産高

約850万トン

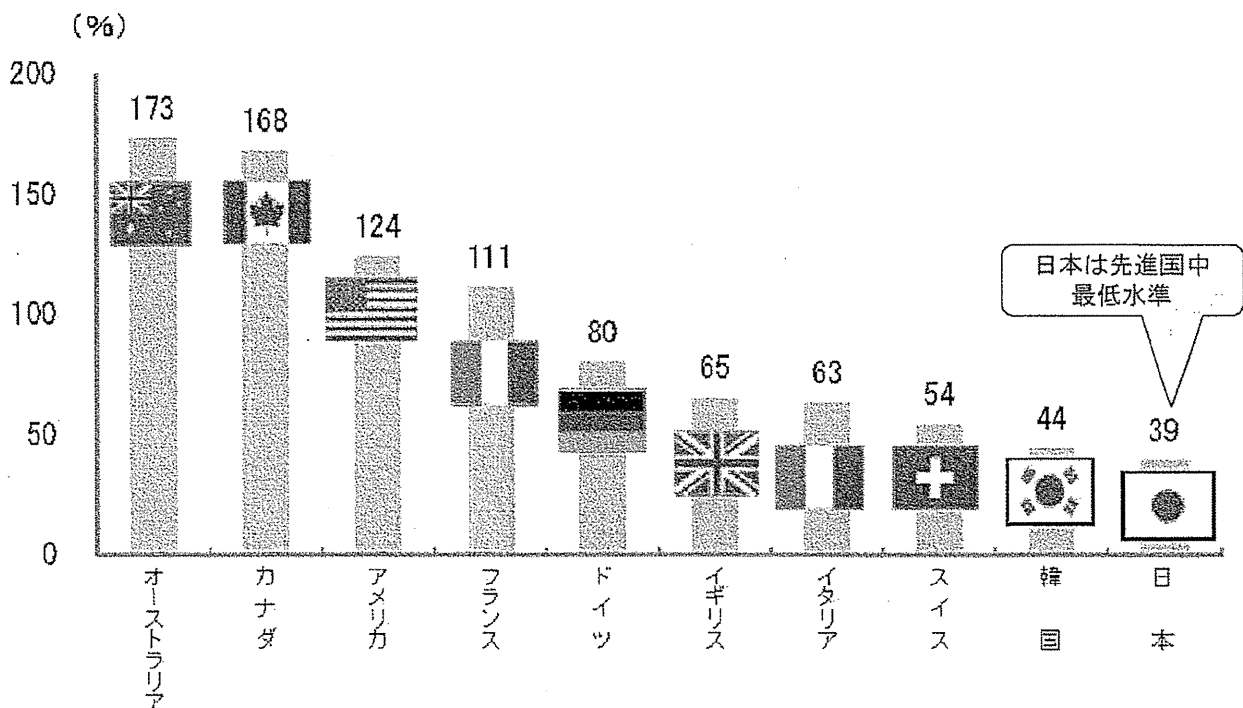


日本人1人当たりに換算すると

=おにぎり約1～2個分

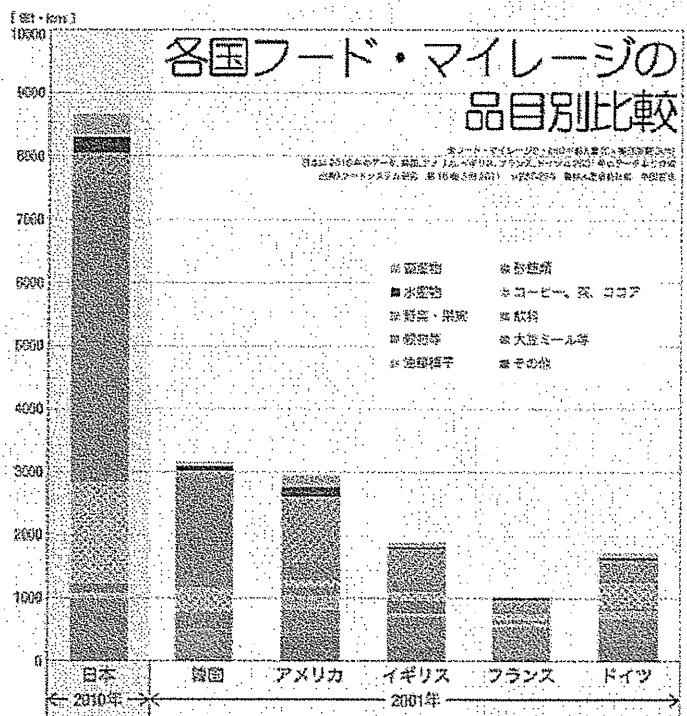


食品ロスってなんだろう？～食料自給率～



出典: 農林水産省世界の食料自給率⁸

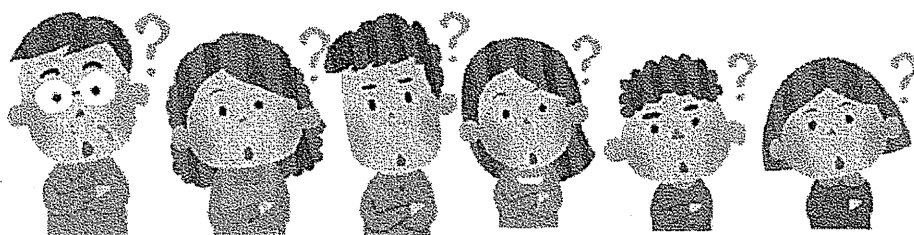
食品ロスってなんだろう？～エネルギー消費～



フード・マイレージとは？
 食べ物が私たちの食卓までに届く輸送距離を数字であらわしたものだ。

出典: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)

食品ロス削減に向け、 私たちが無理をせず できることはなんだろう？



日常生活での取組み

①冷蔵庫の中身を確認してから買い物に！
買物にメモを持参して、必要な物だけ買う

②冷蔵庫の使い方に工夫を！

ブロック肉、魚の切り身

⇒ マイナス3度位のパーシャル室

スライス肉、豆腐など

⇒ 0度に保たれたチルド室

野菜、果物

⇒ 野菜室

余った料理、一度の料理で使いきれなかった野菜や肉

⇒ 小分けにして冷凍庫

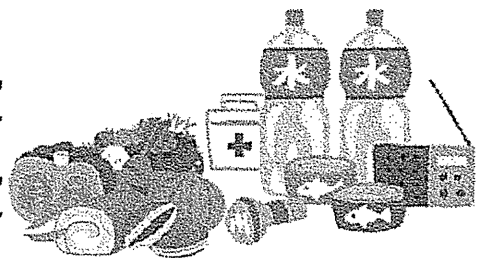
11

社会での取組み

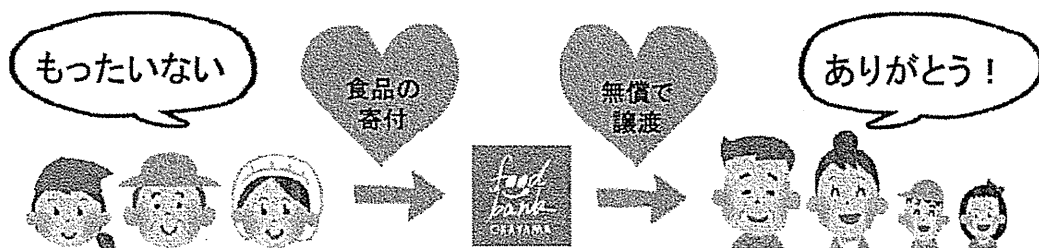
家庭・企業・行政ができること

①災害備蓄食品寄贈・消費

②余剰生産品等寄贈・消費



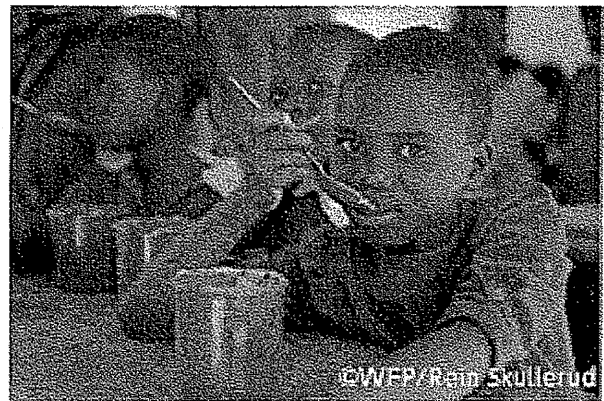
➡ フードバンク



12

食べ物があることへの感謝

知っていますか？わたしたちがロスを出している一方で満足な食べ物がないひとたちがいることを。



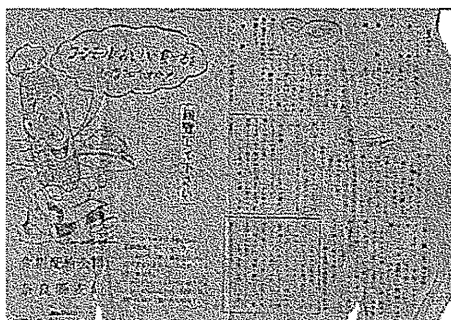
栄養不良により途上国では5歳になる前に命を落とす子供の数は1年で500万人です。

出典:WFP(国連世界食料計画より)

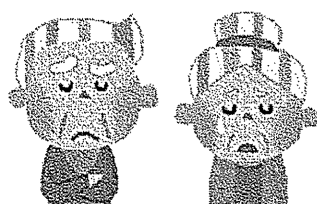
13

食べ物があることへの感謝

覚えていますか？知っていますか？
戦中、戦後の乏しい日本の食料事情を。



出典:奈良県立図書館



14

岡山市民としての目標！！

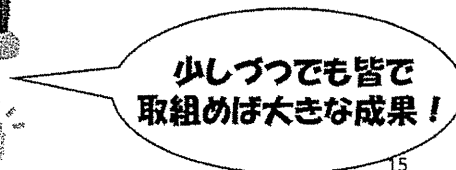
平成24年度～37年度

岡山市ごみ処理基本計画

ごみ減量、まずCUTプラン(マスカットプラン)

家庭系可燃ごみのうち
生ごみの減量目標

**10%
削減**



15

平成26年度

食品ロス削減教育プログラム講師養成研修会
(岡山市環境局職員等を対象)

- ・随時、養成講師などにより出前講座等の実施
- ・組成分析実施対象者、シンポジウム参加者等に対してアンケート等により、食品ロス削減実施状況等の追跡調査を実施

愛育委員会、栄養改善協議会、環境衛生協議会等各種団体総会等で啓
発(概要の紹介など)

食品ロス削減啓発プログラムパンフレット作成